大正十年七月二日　THE KEIJO NIPPO　（土曜日）　第四千九百三號　（一）

（明治三十九年八月一日第三種郵便物認可）

京城日報

定價　一部金五錢　一ヶ月前金壹圓卅五錢▲三ヶ月同三圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲郵券代用一割增

廣告料金　五號十四字詰一行一圓卅錢▲同特別二段六十錢▲二號七字詰三圓▲同二圓六十錢▲四號九字詰二圓▲六號十六字詰金一圓三十錢

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長六千九番、長六千九番二　振替京城三〇〇番

西洋風と東洋風（上）

京城白報

風俗は習慣なり、孰れを是、孰れを非とすべきにあらず。その由つて來る所を察するに、風土氣候の變と生活樣式の差異とに基くものにして、某の地方に於て某の生活樣式を取れば、白色人種も東洋風の習慣を生じ、黄色人種も西洋流の風俗を成すべきを疑はず。否、太古以來今日に到るまでの悠久の間、其土地と生活樣式とを交換したらんには、黄色人は白色人となり、白色人は黄色人と變りたるならん。今其風俗習慣を比較して文野を論ずべきにあらず、勢力ある人種の風俗習慣なるが爲めに之を文明風と思ひ、勢力乏しき人種の風俗習慣なるが爲めに、之を野卑なり固陋なりと貶ふに過ぎず。平家の赤旗を望んで威風堂々の感をなせし者も、壽永以後は源氏の白旗にあらざれば幅が利かずと思ひたるに均し。同じ東洋諸國の間に於ても、半世紀以前は衣冠束帶を以て巍然たる君子の裝ひとなせしも、今は之を見て聊か滑稽じみたりと考ふるが如し。風俗に絶對の眞理なく、百年の是非曲直すら定む可きにあらず。

今や世界各國の交通年々に開けて往來の頻繁なるのみならず或は東より西に赴きて其地に生活を營み、或は西より東に入りて一定の職業に從ひ、或は協同して事業を興し、或は取引の爲に朝夕相來往す。東西風俗の漸く錯綜し一時異樣の狀を呈するも亦自然の勢ひなり。強ちに賤しむ可きことにあらず、否、寧ろ鄕に入りては鄕に從ふこそ、智にして策の得たるものとす可きなり。米國太平洋諸州に於ける排日の一因は、移民の風俗の遷らざるに存すとさへ傳ふるにあらずや。

東洋の文明にも固より多くの長所あり。其終局に於ては必ずしも西洋文明に壓倒せらる可き宿命ありとも信じ難し。兩者共存して各其長所を發揮し得るや或は甲起乙仆、時代によりて互に優劣の勢ひを轉換すべきやは固より今日に於て逆睹す可からずと雖も、刻下の世界は即ち西洋文明が優勢を保持することに於て一點の疑ひを存する能はず從つて又東洋風俗の西洋に流入するもの殆ど之なきに反し、西洋風俗は滔々として東洋の天地を浚さんとす。是れ實に自然の成り行きにして決して悲觀すべき事にあらず。固陋なる愛國者や偏狹なる高天原連は、之を見て今にも國家は滅亡するものゝ樣に危くなつて慨憤すれども最近五十年間に最も多く西洋文明と風俗習慣とを取り容れたる日本は、東洋諸國の間に於て最優の勢力を保つに到り、然らざるものは萎靡振はざるの情況にあり、三千年間の歴史に孚育せられたる國民は、譬ひ其皮膚を削づりて白人種の皮膚を被るとも骨髓の國民性は永遠に消滅するものにあらず。憂へずして可なり。

國家の滅亡、國民の衰退と云ふ如き重大問題にはあらざれども、西洋のものを無批判に取り容れて、我が良風美俗を棄て顧みざるは一考を要することなり。悔を後世に貽すこともあるものなれば多少の考慮を費して無謀に陷らぬ程の用心は必要なることなり。風俗に絶對の眞理なく百年の是非曲直なし。我が俗を固執するの愚かなるが如く、彼の風の長短を別たざるも亦均しく愚かなり。風俗の推移を慨るゝは井蛙の見なり。無分別なる模倣は無智の擧なり。

朝鮮の歴史的觀察

『七』

朝鮮佛教協會講演會席上　文學博士　黑板勝美

小川が多くつて山が多いと、其處に野蠻時代……極く原始時代社會の發達しない時代に於ては、そこで以て魚を捕つて食ふ事も出來るし、山が多い爲獸物を獵つて狩をして食る事も出來る。夫れから谷間であると割合に樂な生活が出來る。不味い物を食つて居れば、然う言ふ所が一番安全であります。常に山があつて他の方から壓迫して來ないからお互に小さく分れて、南朝鮮には僅に魏志の東夷傳に朝鮮の事を書いてあるのを見ると、馬韓、弁韓、辰韓の三つが、馬韓は凡そ五十餘國（弁）、弁韓は百餘國、辰韓も八十餘國と言つて、詰り馬韓、弁韓、辰韓と言ふ國が一つが五十とか百二十とか七十とかに別れて居つた事が魏志の中に出て居ります。

此の魏志の東夷傳が一番朝鮮や日本の古い事を研究する上に確かな本であります。三國史の中の魏志の東夷傳、これが東洋學者が日本や朝鮮の事を研究する一番確かな正確な本として常に用ゐられて居るのであります。其の本に斯う言ふ事が書いてありますが、今申ました是だけが一國であります。夫れですから百にも五十にも南朝鮮が分れて二三百國があつたと言ふ事が書いてあります。

然う言ふ樣に折角落付いて居る時に、北方から有力な民族がやつて來て、而して今まで暢氣にして別に戰爭なんかを考へて居ない、極く暢氣に生活して居た所へ、強い民族がやつて來た爲め遂に此所から驅逐されて仕舞つたのであります。恐らく

吾々民族が朝鮮から來たとすれば、驅逐された者に相違ない。其後へ這入り込んだのが馬韓弁韓であります。白鳥博士の御研究でありますが、白鳥博士は實は言葉の方面の朝鮮と日本或は蒙古方面との民族關係を研究したいと言ふのが最初からの目的であるのであります。其方面に非常な研究をお積みになつた方であります。其方面に就ては白鳥博士の右に出づる者は無いと思ふ。其研究に依ると朝鮮や日本や蒙古の人とは非常に似寄つた言葉があるのです。けれども唯一つ日本人の言葉にどうしても

朝鮮と蒙古などゝ合はないものがあります夫れは數の數へ方でこれが皆一つ二つ三つ四つ五つ六つと言ふ風に語尾がツーツーとなつて居る。ツー〜と言ふ數へ方は他にはない斯う言ふ數へ方は他の國にはどうしてもない、日本だけに特有のものであります。そうすれば日本に吾々の祖先が這入つて來たのは、餘程古いのであらうと言ふ結論に達して居りまするが私は其結論と同時に、若し朝鮮の方から吾々の祖先が渡つて來たと言ふ事の可能性があるならば恐らくは驅逐された民族であると考へる事が出來ると思ふのであります。

鶏林百話（六十）

剣花坊

越雞魯雞

莊子に越鷄は鵠の卵を伏する能はざるも、魯鷄は固に之を能くすといふことがある、これは日本の俗語に大は小を兼ねると云つた意味に似てゐる、越の雞は身體が小さく、魯の雞は身體が大きい、これは越の國の雞は小さいから鵠の産んだ大きな卵を孵化させることは出來ないけれど、魯の國の雞は大きいから、それをすることが出來る、といふのだ、成語等に小の大を制し難きは越鷄鵠卵を伏するなりとある、世界は魯西亞と、佛蘭西と、英吉利と、亞米利加と、支那に併合されるだらう、いはれた明治維新前の世界の形勢が獨逸の勃興と支那の滅亡で變形になり、それがまだ日本の勃興と魯西亞の破壞、獨逸の失敗でおかしなものになつた、英、露、米、佛、獨、墺、伊、日の八大國が、米、英、日の三强國になつたが、此後どうなるか

三七

奥野他見男

第一の壓迫が己れ自身を固くしたからだ。之が日本婦人だと『宜しく頼みます』で始末が付くんだけど。相手が相手だ、己れは紹介者たる福山さんに對してでも相當の踊りつ振りを見せなくちやならぬ。足よスル〜と進めステップよ鮮かに運べ。所がスル〜所が鮮か所がてんで全身は痙攣でも起した樣にばつてゐる。令嬢さんは本當に變な顏をした、あ、濟まないと思ふと同時に、己れだつて踊れるんだぞと云ふ心細い發祥の下に、奏樂に合つてゐるのか合つてゐないのか無茶苦茶に前に後に右に左に踊りに踊り拔いて遣つた。その裡やつと樂が止むだので、ヤレ〜之で澄り〜だと思ふてゐると、アンコールだ。仕方がないから又抱き、無我夢中に振つて〜振り廻して遣つた。

濟むでからそれでも踊つたぞと云ふ意氣揚々さを見せて座席へ戻つて來ると、マキノさんは自分の席へ行くが早いが隣に坐つてゐた同じ令嬢の一人に何やらヒソ〜話り合つたかと思ふと二人で己れの足元へ眼を遣いだかと思ふと、キウ〜云つて笑ひこけてゐる。のダンスのことに就て批評してゐるに違ひないと直感の鋭敏な己れだから、直ぐ福山夫人を小まねきした。福山夫人は何だらう又私に用があるのかと變な顏して近寄つて來た。己れは傍に固く人が坐つてゐたので一寸座を外して近寄つて行きながら、小さい聲で、

『ねゝ福山さん、今のマキノさんが私のことを何んだか批評したらしい、そして笑つたらしいだから濟みませんが何故お笑ひになつたんですかと訊いて下さいませんか』

『そんな事聽かれやしないわ、他人のことを笑つたと云ふことは失禮に當ることなんですもの』

『ぢやあの方のダンスは如何でしたと訊いて見て下さい』

『まさか結構でしたとも仰言るまいでせう』

と、福山夫人は己れのダンスに就いては能く知つてゐるものだから皮肉交り此の言葉だ。嬉しかい樣云はれても己れは一旦言ひ出した以上夫人に對しては返す言葉が無いのだ。

『兎に角聞いて見ませう』

斯う答へて、今私と話合つてゐたと云ふことを知らさぬ樣め一寸時間をおいてから、夫れから何氣ぬ顏をしてマキノさんと並ぶ。此方は見て見ぬ振りしてゐると、今度は福山さんまでが己れの尻の方を見てひ〜と云ひ出した。

一體何んだらう？己れは思はず笑つてゐるのか知らと下を向いて見ると、何うして〜、どか谷しや靴が汚れてゐるのかもい光つてゐる、それを何か笑いんだらう。

その裡福山さんは又自分の席へ戻り、それとなく己れを呼んだ。己れは氣づかれぬ樣に飛んで行つた。

『何うでした批評は？』

『あの方はもう少しダンスがお上手におなりでなくちや不可ませんと云つてましたよ』

と、先づはギャフンなり。

『それから貴方はあぶら性でせう、だからあの方は其れも云つてゐらつしやいました、全で背中へなめくぢが止まつた樣にヌラ〜しましたつて、この段？と背中を覗いてゐたらお氣の毒ぢやありませんか、彼の美しい白のお召し物が手垢で眞つ黑に穢れてゐるぢやありませんか、だから私卒爾まりに濟まつたわ、あゝした場合にはハンケチを持つてゐて、そのハンケチの上から手を置く樣になさら無くちや、チと外の方をお見倣ひなさいな』と、之れ又ギャフン。

運命開拓雜誌　人と運　七月號

七月號は內容更に豐富　紙數增加面目一新

□運命學の樹立……清水孝教
□現代養子傳　好い運勢から名家を繼いだ　是れ開運利達の絶好教訓の文字なり……林風生
□民族的な山岳の信仰……中町一郎
□運の力信の力……平岡洪
□高尾山の女靈能者……木生
□名占から見た熊谷・山田・柴田・梶山の五大名家　英國の大判斷……馬島昆堂
□好運の人に好かれる男女の相姿……天眼道人
□七月人の運氣　子より亥年まで四通り都合四十八通りに分つて七月中の運氣を記す本誌獨特
□七月九星日鑑　一日分が四通り、あり日鑑の密なるもの以て諸君が毎日机上の友たるべし
□七月の株は賣か買か……高木乘
□素人騙しの利殖法……上野恭介
□若き性慾の惱み……羽太鋭治
□性的に見た女の相姿……櫻井大路
□花は紅き（長篇小說）……神野三郎
□孔雀夫人（小說）……清水平
□一つの愛苦（小說）……水谷
□運命奇談　部落の退け者……
□紙上判斷（直接讀者は投稿せよ）
□懸賞作品募集……
東京神田南神保町　振替東京一九二三三　日進堂　發行

◎各博覽會に於て賞牌及賞狀受領
圓形サイダー　懷中ラムネ
特價　美味　衛生　安價　特約
電話高輪三三三　振替東京一八一五八
發賣元　東京市芝區愛宕町二ノ一　丁子堂藥房

▲勸業債券の當籤
債券の當籤したのを知らずに受取らない金が數十萬圓あります
發行の月報（送料一ヶ月九錢一ヶ年一圓）
御覽になれば詳細が判明します（送料振替小爲替に限る）
東京日本橋南茅場町五七　振替東京三〇六七〇　東京債券株式會社

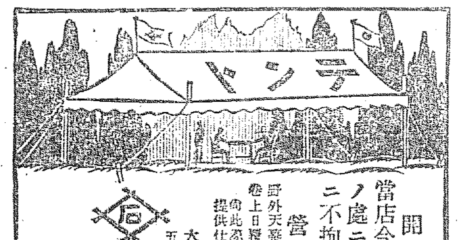
出版案內
朝鮮行政法　三圓三十五錢　送料共
風俗習慣　迷信傳說　朝鮮奇談と傳說　一圓五十八錢　送料共
是非一讀　すべき　朝鮮の匂ひ　二圓五十錢　送料共
中學商業　高等女學　入學試驗答案集　九十六錢　送料共
コロタイプ版　朝鮮風俗風景寫眞帳　五圓　送料共
コロタイプ版　朝鮮國寶大觀　三圓九十錢
京城本町　振替京城二〇八　ウツボヤ出版部

各國染料　ニス勉賣
大阪市北區下福島三丁目六八　虎印足洋行
山口染料商店
電話土佐堀四〇壹八番　振替大阪三七六九壹番

特許　辨理士　岩田仙宗
京城府南米倉町三番地（京城倶樂部通り）

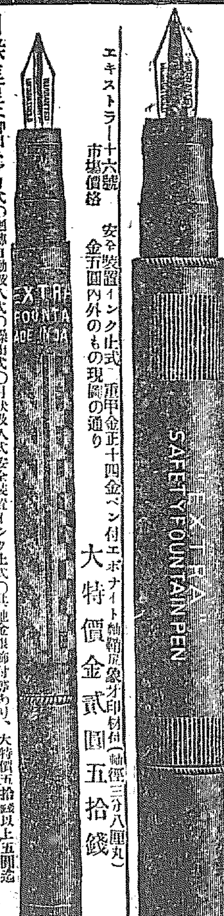
クレープワイシヤツ　ネクタイ飾釦　ツボン釣靴下　揃　品
大阪平野町心齋橋角
辻市商店
電話本局一七三四　振替大阪六四〇八

中等教育の素養の無い者は遂に社會の劣敗者たるを免れない。いろ〜の事情で中學校へ入學出來ない諸君は斷然決心して今すぐ本會へ入會せよ。
大日本國民中學會
規則書　中込次第　無代進呈
見本つき
東京神田駿河臺　電話神田三〇〇二番　神田三〇〇三番　神田三〇〇四番
大日本國民中學會　振替東京四二〇〇番



開店廣告
當店今般天幕部ヲ開設左ノ處ニテ營業仕候間多少ニ不拘御用命ノ程願上候
營業科目
野外天幕、街路天幕、防水布シート卷上日覆、其他一式製造販賣
尙此際特ニ卷上日覆ハ特價ヲ以テ提供仕ルベク候
大阪市南區天王寺六萬體町五〇五五（椎寺町停留所前）
石井正忠商店　天幕部
電話架設中

最新式機械模樣附
エキストラー萬年筆特價提供

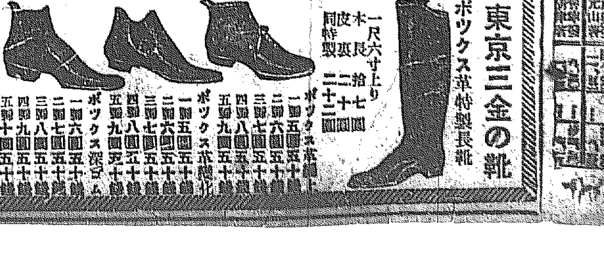


▲エキストラー九號安全裝置インク止式エボナイト正十四金ペン付（軸徑五分七厘丸）
市場價格七圓內外の物現品通り
市場價格金拾八九圓の物正十八金張輪巾五分裝飾付
C號　大特價金參圓八十錢
A號　大特價金四圓貳拾五錢
エキストラー十六號　市場價格
安全裝置インク止式（軸徑三分八厘丸）重甲金正十四金ペン付エボナイト軸精巧象牙印材付
金五圓內外のもの現品の通り
大特價金貳圓五拾錢
目錄進呈（押出ムアー式〇自動吸入式〇操出式〇月狀吸入式安全裝置インク止式〇其他金銀飾付等あり、大特價五拾錢以上五圓迄）
弊所責任（一、本品は御買上の上貴意に適せざる時は即時返品次第他品と交換若しくは代金返金致します　二、本品は御買上後使用中故障若くは自然破損を生じたる時は無料修理提供す）
天下の人氣エキストラー萬年筆に集中
（御注文若くは御照會の節は本紙を見し旨御書添を願ふ）
便に一頭地を拔けるものである
エキストラ萬年筆本舖　東京市小石川區原町一四七　振替東京三八〇一〇番
明盛進堂製作所

百萬圓は斯くして容易に得られる
百圓の金を年六分に廻せば廿六年間で八百十四圓七十三錢同じ百圓を年三割に廻せば廿六年間で百廿六萬四千六百四圓八十五錢
大金となる、六分と三割では斯くの如き大差を生じる
馬鹿や白痴でない限り年三割位に廻すことは誰にも容易く出來る。
致富研究大家河村致堂先生著（最新刊）四六版洋裝三百數十頁　定價壹圓五十錢送料八錢代金引換廿五錢

致富の近道
貸金利殖の研究
不景氣時代唯一の金儲け忽ち巨萬の富を積む
振替東京六〇八九番　東京芝區神谷町三一　榮文堂

東京三金の靴
ボックス革特製長靴
一尺六寸上り　本皮裏　拾七圓
同特製　二十二圓
ボックス革編上　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢　五號九圓五十錢
ボックス革短靴　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢　五號九圓五十錢
ボックス深ゴム　一號六圓五十錢　二號七圓五十錢　三號八圓五十錢　四號九圓五十錢　五號十圓五十錢



御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料無料にて御屆申上候
目錄寸法用紙要二錢
東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝六九六五　振替東京一七〇三〇

結核專門　古賀病院
九州線福間驛前
電話福間五十番

最新刊
豐臣氏時代再篇　三、二〇〇
敗殘の國々を辿りて　二、七五〇
極光をたづねて　三、〇八〇
解脫と人生　一、九八〇
善惡因果物語　二、〇九〇
白日の上に　一、六五〇
湯の町の戀　二、九七〇
美しき永河　二、二〇〇
月魄　三、五二〇
東京一本町一
大阪屋號

東宮戰線御巡訪

【巴里發電】日本皇太子殿下はフランミエデペレー將軍の御案內にてアルベール及びモンデイヂエー間の戰線を御巡訪あらせられたり

英帝國會議と同盟

【倫敦電報】樞密院議長バルフォア濠相ウオーシントンイヴァンスの二氏は二十八日初めて英帝國會議に列し會議に於て再び日英同盟を討議せり

聯合國受領賠償額　國務省財政次官發表

【倫敦發電】國務省財政次官ヒルトンヤング氏は下院に於て發表して曰く聯合國は五月三十一日迄に獨逸政府より三千五百七十三萬三千磅を受取り其の後受取し一千二百萬磅を賠償委員の預金として紐育國立準備銀行に預けたりと

カナダと日英同盟　加奈陀反對の理由

【倫敦發電】加奈陀が日英同盟に强硬なる反對の理由は日英同盟は既に其の目的を果し今日にては最早國際的精神に調和せず同盟の更新は米國との軍備競爭を招き爲めに加奈陀の制限ある陸海軍防備に新なる負擔を加ふべしと云ふにあり

亞港尼港の現狀　在留邦人七千五百名

亞港及尼港の現狀に就ては亞港は解氷以來艦船の來往織るが如く昨今はサガレン方面唯一の港となれり殊に婦人の渡來者多く邦人數は結氷當時漸く三千七百內外なりしが目下既に七千五百を算し居れり隨つて日本人の家屋は相次で建築せられ軒を併べたる樣殆ど內地と變らず賤業婦の如き二百五十名に達し天草女の九州辨が到る處に跋扈し居れり物價は最高當時の三分の一に下落し就中漁業は世界一の所と云はれ居るだけに其の値段の安き事驚く許りにて尺餘の鯡一尾二錢と云ふ有樣なり

尼港は我軍の聲明したる通り六月三日完全に占領せり之より先ハバヤフスクにては日本軍の到着に先ち此地を其の手中に收めんとして合計百餘名の一隊を派遣して同地に上陸を企てたるも自衞團及び日本委員（昨冬我軍撤退の際組織）は極力之を阻止し擊退したり尼港は老幼男女に至る迄悉く我軍を信賴し日本軍の上陸と見るや岡に集まり感極まつて泣けるものもありしと云ふ（東京電報）

セミヨノフ監視嚴重　『陸軍省公表』

セミヨノフの行動取締に關し浦鹽派遣軍司令部が各部隊に與へたる訓示要旨左の如し

セミヨノフの沿海州地方に於ける行動に對しては嚴重に監視し特に鐵道電線の破壞を企つるが如き動作ある場合は鐵道監督協約に依る鐵道保護のため之を排斥すべし又軍隊の編成軍事行動の如き日露協約に反對すべき事項及治安を紊るが如き行動あれば之を一掃し抑止するを要す尚日本軍隊及軍人はセミヨノフ及其の部下に便宜を與ふるが如き事は一切之を避くべし（東京電報）

直隸軍出動開始

【上海三十日發電】直隸軍三千戰線に向つて出動を開始せり陳樹藩氏の主力約二萬は漢陽に集中しつゝあり

對獨案協定成る

【華盛頓廿八日發電】兩院協議會に於て共和黨議員は上下兩院に提出のため對獨媾和問題に就て完全なる協定を遂げたり彼等は民主黨員と此件を審議すべく期待せらる而して右講和決議案は米國と獨墺兩國との間に於ける戰爭狀態の終了せる旨を宣言すべしと期待さる而て尙押へある米國に於ける獨墺の財産は凡て講和條約調印迄保有せらるべし且亞米利加はベルサイユ條約に基く凡ての權利を保留すべしと

征蒙軍の出動期

【奉天發電】張使の征蒙計畫は漸次に進捗し蒙王會議も開催され、調印されて居た姿熱河部統も愈陶軍擔使に榮轉し其の後任には噂の如く汲第廿八師長が榮轉すべく若桂題將軍は熱河殺軍の軍費百餘萬元を中央に要求して其の送金がない以上は容易に熱河から御輿を上げ相にもないが一方張使は汲師長をして其の部下を率ひ七月二日には屯營出發熱河を經て蒙境に入るべく決定したると一方自ら二十七師を率ひ張家口より征蒙の途に就くべく聲明してる・が熱河方面の進軍は姜氏の態度如何によりて時日の變更を見るべく張家口よりの親征も亦確かく容易に信ぜられないであろうと

內鮮聯絡無線電話　橫山電氣試驗所技師談

一日朝關釜聯絡船新羅丸より上陸せる遞信省電氣試驗所技師橫山英太郎氏は釜山郵便局にて語る

內鮮通信聯絡無線電話の設置に就て下關福岡の兩地視察中に除り大袈裟に吹聽された感がある今回の要件は單に技術上場所と電柱建設の位置の視察に止まり必ずしも福岡下關の兩地何れと決定的斷案を下す譯ではない

設置の運びに至る迄には吾々の調査を考察して通信局の意嚮に依つて決定するのである釜山から下關迄百二十海里以上福岡は百十海里で其の距離に多少長短障碍の比較大差はない譯ではない而思ひ切つて經費を掛けて完全の設備を施せば技術上何等難易を云爲すべき問題ではない寧ろ之に要する經費と經濟的關係に依つて

位置の選定は自から決定せらるべき問題であらうと思はれる此點から釜山は技術及設置作業の上から見ても經濟的關係としても至極適當の位地と思ふのであるが扨て差當り之に

諸種の點から彼我互に愼重の考慮を要すべき問題であらうと思ふ最も經費は節約して簡單にすれば約二萬圓であるから双方の局で結局四萬圓位のものである若し今度實現さるゝとせば前記兩地各自が一局を設置しても容易な譯であるが之に伴ふ試驗費其他の經費が嵩むので現在の遞信省の切詰めた

豫算では計上がされるか否やは疑問である兎に角現在の海底電線を應用しては技術上五六十海里を限度として居るが無線電話は無制限に延長が出來得るのと有線電話に接續することに就ては既に研究を遂げられて居るので海陸有線電線に支障なき以上如何なる遠距離にも完全に通話することが出來得るので吾々技術者としても近き

將來に於て實施の運びに至らんことを希望して已まない次第である云々因に同氏は釜山に於て位置其他の視察を遂げ一日夜十一時にて京城に赴き總督府の當局と親しく會見を爲して萬事の打合せを爲す筈（釜山特電）

靜岡補缺結果　政友當選

靜岡縣下補缺選擧開票の結果は左の如く政友會の勝利に歸したり（東京電報）

當選　三九二二票　深澤米太郎（政友）
次點　三二八〇票　平野光雄（憲政）

關東財務課長　後任は西山氏

金禮問題に關し不穩の言動をなし懲戒休職を命ぜられたる關東廳財務課長永山善之助氏の後任は橫濱稅關事務官西山左內氏榮轉する事に決し一兩日中に發表の筈（東京電報）

東洋婦人會長

東洋婦人會長栗塚タキ子女史は一日朝釜山に上陸午前十時にて北行せり（釜山特電）

侍從武官歸京

侍從武官渡邊鐵軍少將は釜山守備隊へ聖旨傳達の爲め三十日午後六時四十五分著列車にて[illegible]山守備隊長憲兵[illegible]及本田釜山府尹[illegible]出迎へを受け[illegible]因に同氏は七月[illegible]の釜山守備隊[illegible]

通婚手續法　內鮮　七月一日施行

內鮮通婚に關し制定せられたる內鮮通婚に對する手續法は共通法第三條の內鮮間に施行せらるゝ事に依り効力を生ずる事となるべきが今回勅令第二百八十三號を以て七月一日より施行の事となれり

總督と司令官　會談三十分餘

齋藤總督は一日午前九時單身自動車を驅りて大庭軍司令官を龍山官邸に訪問し會談約三十分にして十時過ぎ歸廳したり

水野政務總監　孤兒院視察

水野政務總監は三十日午後二時伊藤秘書官を隨へ京城永樂町天主公教會の經營に係はる孤兒院を觀察せり

大庭大將巡視

朝鮮軍司令官大庭大將は第五忠州守備隊及同地憲兵分隊狀況巡視の爲三日朝發忠州に向ひ四日夜歸任すべしと

府尹郡守會議　第三日目

京畿道に於ける府尹郡守會議は七月一日も前日に引續き道廳會議室に於て午前九時より開會日程の通り府尹郡守に對する指示事項に就き夫々說明し正午休憩午後一時より再び開會午前に引續いて各部長より詳細說明せり出席者は二府二十郡の府尹郡守全部（但し龍仁郡守は病氣の爲振威郡守は出張不在の爲夫々代理者を出席せしめたり）道廳よりは工藤知事以下各部長及各課長列席せり

煙草專賣愈實施　東亞工場引繼完了　東亞職員の大異動

愈七月一日より煙草專賣令實施の結果東亞煙草京城製造所及太平町、平壤、大邱、全州、各工場所屬の土地建物機械器具原料葉煙草諸材料は六月三十日限り專賣局へ一切引繼を完了せり而して之等物件は何れも政府に徵收せらるべきものにて其評價鑑定等は先般來着々進行中なるが全部の完了を告ぐる迄は尙多少の日子を要する見込みなりと東亞煙草會社にては技師佐藤熊三郎氏以下職員二百十餘名に對し六月三十日付を以て辭令を用ひずして解職の手續きを了し同時に七月一日より全部專賣局に任用せられ京城外三支局管內全鮮に亘りて駐動することゝなれり又京城工場約三千五百名平壤、大邱、全州各工場約一千八百名合計五千三百餘名の勞務員は其儘專賣局勞務員として引繼がれ之等に對しては同社にて六月三十日付夫々定期賞與の外特別賞與を交附せり而して任官を希望せずして東京本社に轉任するもの並に支那南滿洲西伯利方面に轉出する職員に對しては何れも殘務整理員として任命したり其氏名左の如し

京城駐勤役 岡村總猪▲同上原猪彥▲同野崎隆平▲京城駐勤技師片岡直甚▲釜山支店長與村英一▲群山支店長八田務記▲平壤支店長杉原徹太郎▲元山支店長森八郎

殘務整理方針

東亞煙草徵收物件等の引繼に關する一面には七月以降殘存貨の處分、賣懸代金の同收其他に就ての手續未了のものある爲め殘務整理を了する迄は尙數ケ月の日子を要する見込の由にて何分十數年來各方面に對し深き根柢ある同社としては跡仕末は容易の業に非ず七月以降馬詰同社常務は鮮內各支店を巡廻して順次引揚の準備に着手し一切の要務を京城支店に取纏むる方針なるが如く略跡仕末の一段落を告げたる頃を見計らひ末の報告をなし次いで朝鮮支店在鮮主なる株主を會し大要取引揚げをなすべく馬詰氏の京城引揚は十月以降となるべしと因に東亞本社に於ては馬詰氏の東上報告に基き重役會議を開き同社向後の根本方針を決定し然る後來る十二月の株主總會に臨む段取となるべしと

大邱專賣支局　事務引繼完了

朝鮮煙草專賣令の實施の結果大邱專賣支局と改稱されたのであるが之と同時に事務の引繼に忙殺されて居たのであるが三十日迄には全部の引繼や事業の準備さては職員五十七名も夫々一日より專賣支局の新事業に取掛つたのである東亞煙草大邱分工場は廿九日機械其他一切の引繼を了し一日午前十時からは支局長大久保健藏氏が同工場職員職工に對し一場の訓示を爲して

工場の整頓をして二日から新しい專賣局の事業を始めるのである同工場の製造する煙草は今の處朝日、松風、白鶴の三種で職工は約四百名と云ふから製造高は元の東亞分工場當時と異ることはない又支局の職員は一日より新築せる假事務室（建坪四十五坪）で執務してゐる府內八重町遊廓東隣に大建設が終つたが同工場の豫定地であるなれば職工は一躍二千名となり之に從つて職員も百數十名となる相である

專賣局長訓示

專賣局に於ては一日は新任職員一同に採用の辭令を交付し同日午後二時より河內山專賣局長は一同に對し專賣局員としての業務上の心得に就き一場の訓示をなしたり

鐵道工事狀況　新田工務課長談

目下朝鮮に於ける鐵道工事は增々進捗し一瀉千里の勢であるが只頗る困難を感ずるのは橋梁の問題で內地の如く河川の整理が出來て居ないから河川流域の幅員が不定で極端に言へば山から山へ架けなければ安全を期することが出來ないと云ふ有樣である從つて鐵道の線路丈けの防堤がないから鐵道で上下に堤防工事を施しても一朝洪水に出會すると雜作なく破壞されて仕舞ふ望むらくは

河川整理と鐵道工事とを並行させる樣にしたいのであるがこれは所管が違ふので注文通りには行かない今一つは鑿開工事で日本內地のそれに比して餘程困難である云ふのは禿山の天邊から岩石を切り開かなければならぬ箇所が多いから鑿岩工賃が大したもので之等が餘程工事の進捗を妨げる上に加へて

年度豫算が少いから日本內地の半分も進まない何分材料は大半內地から繰込まなければならず安いのは人夫賃位なものだがこれも不熟練の爲めに能率が上らないから到底豫想外の困難を免れない然し鐵道敷設は朝鮮開發の先驅事業であるから一日も忽せにすることは出來ない鐵道を根基として各地の道路も開けて行きこれによつて

農產林產の貨物が容易に集散する隨つて各地の繁榮も見られる譯であるから鐵道其ものだけを切離して考へれば或は收支相償はない處があるかも知れぬが國家全體の上から言へばこれによつて總ての文運が開けて行くのであるから國家の大局から考察して今少しく豫算を豐富にして鐵道網の一日も早く完全に敷かれんことを望んで止まない云々

黃海方面農作　凌田技師談

黃海道方面出張中なりし總督府技師凌田豐氏の談に曰く黃海方面は挿秧期の昨今降雨殆ど無く農民は困却し居れり一般には之が爲め本年の米作を悲觀し米價も從つて多少の昂騰を示せる模樣なり例年同方面に於ては四五月の頃相當の雨量ありて之を以て挿秧し七月の雨を俟つの有樣なれども本年は四五月の頃に於て既に降雨無かりし爲め土地乾燥し數日前多少の雨量ありたるも海州に於て井見耗當りにて到底水を得る能はず唯一の希望たる七月の雨期を俟つ有樣なり尤も朝鮮の雨期と稱するものは七月上旬には此の候に於て適當の降雨あらば些まで悲觀すべきものに非ざるを以て今日の狀態を以ては未だ遲に作不作を論ずるは早計なるが如し畑作にありては順調なるが唯旱天の爲め實蠶發生し豆類に多少の被害を見たるが大局に大なる影響を及ぼせりとは見るべからず要するに七月の雨期に於ける天候に依り黃海道の米作には至大の關係を有するや勿論なり

城西校長辭職　野球紛擾事件にて

培材學校々庭に於ける全鮮少年野球大會紛擾事件にての直接關係者たりし城西主日學校選手の年齡違反問題は其後培材側の主張に反し年齡違反者存在の事實なる如く培材學校生の狂暴なる行爲は別として本問題より過般の椿事を惹起せるは一般社會に對し申譯なしとて城西主日學校長金進休氏は三十日引責辭職をなしたり

培材全部停學　停學二日間

全鮮少年野球大會に於て狂暴を演じ數十名の重傷者の出された事に就き當面の責任者培材學校にては各私立學校長の決議勸告並に世上の批判辛烈なるに鑑み一面當時の實情を調査すると共に他面之が善後策に付講究しつゝありたるが事件全部の責任は兎も角一部生徒中暴行を働きたる者ありし事實を承認し今一日より同校生徒を二日間の停學處分に附したりと云ふ尤も停學二日間は要するに世間體の憚り申譯的に之を行ひたるに留まる如く

葬儀府營調查　京城府　鶴見財務主任談

京城府に於ても府營葬儀社を開設せんと[illegible]大阪市に於て市營葬儀を開設せるは極めて時宜を得たる施設と云ふべし近時諸物價暴騰せる折柄中流階級以下に於ても葬儀の如き可及的質素に行はれんとするの傾向を帶び來れるは可とすべきも通常葬儀社によつて葬儀を營まんか豫想以上の費用を要するの結果下層階級者の如き一層の窮乏を感ずるに至るのは已むなき狀態にあるは

營利事業たる葬儀社の手による外餘儀なき爲めとして吾人の常に遺憾とする所以なり故に敢て大阪と云はず其他相當なる都會にありては當路者進んで之を設置するの擧に出られたきものにして之が實現を見るに於ては獨り下層民の利便たるのみならず延いて市の衞生にも至らんかとも考へらるゝ次第である

郵便局長更迭　七月一日發表

七月一日附左記郵便局長其他の異動發表せられたり

命義州局長　京城局書記　大木恒吉
命淸州局長　淸州局臨時在勤　高野英雄
命滿州局長　惠山鎭局長　片山清
命蔚州局長　大邱局在勤書記　高橋鐵造
命鎭南浦局在勤書記　小堀泰一郎
京城局臨時在勤　福武正夫
同　書記　渡邊正臣
馬山局在勤書記補　山黑準平
京城局臨時在勤書記補　吐崎榮康
命裡里局在勤　京城局臨時在勤書記補　木野初
命錦山局長心得　裡里局書記補　江口舜一
命群山局在勤　錦山局長心得　松枝又七

鑛業會實行委員

朝鮮鑛業會は豫て鑛業振興策に關する臨時調査會の結果を發表し實行期に入りたるが昨三十日同會事務所に委員會を開き川崎繁太郎、西崎鶴太郎、川鍋瓊馬、小淵元司、中川湊五氏出席協議の上實行委員の銓衡を行ひ左記十一名其選に當れり

川崎繁太郎、西崎鶴太郎、川鍋瓊馬、小淵元司、中川湊、津田鍛雄、松田貞次郎、牧山耕藏、淺野幸作、牧田環、石渡信太郎

教育講習會

公立普通學校教員講習會は七月一日より十一月三十日迄開催すべしと

木下博士來城

日本運動競技界の巨擘たる大阪醫科大學教授醫學博士木下東作氏は上海に於ける極東大會に出席の歸途平壤を經て來る四日來城し本社主催の講演會に列席し尙上大田、群山、全州、光州、木浦、大邱、釜山等に於て講演を試むべし日程左の如し

▲二日平壤▲三日仁川▲四日京城▲五日龍山▲六日休養▲七日大田▲八日群山▲九日全州▲十日光州▲十一日木浦▲十二日旅行▲十三日大邱▲十四日釜山

稅務打合會

稅務打合會は二日午前九時三十分より總督府第二會議室に開催せられたり

東興郵便局設置

平安北道厚昌郡東興面古邑洞に七月十六日より東興郵便局を設置し電信事務電話通話事務を開始すべし

大邱囚徒移送

大邱監獄在監受刑者の內百名は今回都合により光州及木浦監獄に五十名宛移送の事に決したるが光州には二日十一列車を以て木浦には三日三〇六列車を以て護送看守多數附添輸送の計畫なりと

不能還附郵便

六月中京城局不能還附郵便物は普通通常郵便物中第一種內地人の分四通鮮人の分二百三十通第二種內地人の分百廿一通鮮人の分百三十八通第三種內地人の分七十七通鮮人の分三百六十八通書留郵便物鮮人の分六通小包郵便物內地人の分一個を算し尙外國郵便物中書狀八通葉書一通印刷物百七通を算せり

志賀校長訓示　生徒一同に對し

茲に余は一言久保教授の研究事項に就きて諸子の注意を促さんと欲す諸子試みに久保教授の學術的報告を繙きて詳細に點視せよ、解剖學的研究より得たる事實を直說せしに止まり一言も鮮人を侮辱し又は侮辱を加へたる所なし余は諸子の輕卒を惜む諸子或は曰はん久保教授は之を筆にせざるも言論にせることあるに非ずやと、假令久保教授は之を演說又は講義に於て說きしことありとも諸子の忿慨するは更に其理由を見ず寧ろ之を學者の言として喜ぶべきのみ若其說正しからずと考ふれば諸子は他日自ら研究して其反證を擧ぐべし若し其說正しとすれば諸子は宜しく

奮起努力すべし學術的報告に對して之を多數の力を以て壓迫せんと欲す之れ識者の嗤ふ所となるのみ卻て諸子の愚を曝すに過ぎざるなり識者は久保教授の研究を嗤はずして諸子の愚を嗤ふべし明治十年頃に歐洲人は日本人は體格に於ても腦力に於ても到底衰亡すべきものにして歐人のために征伏せらるべきものなりと謂ひて當時歐洲に留學せる日本人は之を聽きて悲憤措かず然れども彼等は奮進努力以て今日列强に伍するに至れり日本の列强に伍して重きを爲すに至りしは決して武力のみに由れるに非ず學術的努力に外ならざるなり日本は明治十年頃には歐洲人に輕侮されたり然るに

三十年頃には朋友となれり四十年頃には同僚となれり而して今日は學問上に於ては世界に重きを爲すに至れり嗚呼之何の結果なるか吾人は他の輕侮嘲笑を怒ることなく卻て奮起努力したるに由らずんばあらず諸子何ぞ努めざる、余朝鮮史を繙き李朝中葉に至りて黨弊の甚だしきを見る毎に卷を擲て長大息せざるなし若し此黨爭にして學術研究上の爭ひなりしならんには朝鮮の文化の爲め如何ばかり貢獻せしならんと思はる、凡そ國家の隆盛民族の繁榮は決して朋黨を作り空論することに依りて達せらるべきものに非ず今日の文明は研究と實施とにありて存す東洋人は決して西洋人に劣れるものにはあらず

唯東洋の西洋に後れたる所以のものは科學の研究を怠りしに依る佛國は當國が共和國となりし當時に比して隆盛なりとは云ふを待ざるも佛國々民の世界史上に名聲を博せる所以のものは其國民的天才に依るものなり一米人余に語りて曰く余は獨逸に與せずして佛に同情するものなり佛國人は天才的なり飛行機を考案せるも佛人なり潛航艇も佛人によりて成れり×光線も佛人の發明する所なり無線電信も亦佛人の血を受けたる『マルコニー』に依りて造られたりと今や野蠻と文明との分るゝは如何なる點なるかを語らんに一六三九年『デルチエンコ』夫人ペルーよりキナを得て歐洲に廣め一八二〇年『ペルチエール』氏始めてキニンなる成分を發見し以てマラリヤに對する特効藥なる所以を明かにせり又

印度人は古昔より吐根のアメーバに有効なるを知りしが一九一〇年『ロージヤース』氏に依りて始めてエメチンの有効なるを實驗的に證明せりちべルー人及印度人をば世界的學者と稱する者なきも『ペルチエー』氏及び『ロージヤース』氏は共に世界的學者なることは誰も否む者なかるべし東洋に於ては太古神農氏草木を咬みて百病を治せりと言へど未だ東洋的たるの範圍を出でず本草綱目も亦東洋的なり又人蔘は朝鮮の名產なり之を飲用すれば精力を增進す故に回復期の患者に用ふべしと云ふも未だ世界的にあらず人蔘を用ふれば血壓高まり新陳代謝增進す又人蔘は斯る化學成分を有する故に有効なりと云へば之世界的なり斯くの如く東洋に於て未開拓すべき未墾の地は諸子の前に橫はれり特に此點に於て朝鮮は最も便宜なる地なり諸子勉めよや

師團長檢閲

淨法寺第二十師團長は平北江岸地方守備隊隨時檢閲の爲陰村獸醫正、吉澤大尉を隨へ十六日間の豫定を以て二日午後十一時南大門發北行すべしと

前田少將歸任

過般來一箇月の豫定で江岸地方憲兵隊並に派遣所、分遣所を逐一巡視中であつた前田憲兵司令官は一日夜歸任の豫定であつたが途中變更する處あり豫定より一日遲れ二日午前七時南大門驛着汽車で歸任する事となつた

尙州電話交換

慶尙北道尙州郵便局にては今回電話交換業務を開始すべく本日より電話加入申込を受理しつゝあるが電話交換開始期日は尙未定なりと

米國々祭日

來る七月四日は米國々祭日に當るを以て當日午前九時より十一時に至る間貞洞米國領事館に於て總領事モラー氏は祝賀を受くべく、午後京城在留の米國人は一同漢江に船遊會を催すべしといふ

人事消息

●京城局員增俸　京城局男子事務員八十四名及女子事務員六名に對し三十日增給辭令を交附せりと

▲澤村京城府理事官　病氣の爲め一日來引籠中
▲新任咸北道理事官池田魁氏は來る二日午前十時南大門發列車にて任地へ向け出發すべし

世界の旅

【五月三日】亞米利加にて　中村與資平

朝食も早すまし荷物も片付けもすまし自動車に乘り嫌な桑港を一刻も早くと地圖を賴りに一直線に『フエリーハウス』へと行かうとすれば之はしたり非常な阪路で少し廻らうではないかと『フエラー』辨に困ふても何にと之か近道だと坂を下りて十字路を過ぎんとする俱合より勢ひよく走つて來た自動自轉車とアッと云ふ間に衝突した、仕舞つたと思つたら倒れた男がむく／＼起きて來た、見ると自轉車の輪は曲つてダチヤ／＼になつて自動車の前の『バンパー』は折れ泥よけは曲つてしまつた、幸ひ人には怪我はなかつた、豫め保險に這入つてあつたから萬事は其の會社に委せて急いで自動車の修繕工場に驅け込むと、すると十五六の日本人の職工が居る。樣々事情を話すと宜しい外のは後に廻して五時までには必ず間に合ふ樣に修繕すると引受けてくれた、そこは流石に同國人は有難う其の間に『ヘルマン』金庫店と尋ね各所の『セーフ、デポジット』と見せて貰つたが、實に完全なるものだ此樣にせなければ安神の出來ない外國も氣の毒だが、日本の樣な貧弱な金庫も考へものだと思つた。四時頃から居る催促をしたが遂に其の日の間に會はず、嫌な桑港に又一泊する事になつた。

【五月四日】約束の九時に行くと、ちやんと出來上つて居る、修繕料も比較的安い矢張同國人に限るなと思つた、此の人は山口縣人で一年許り前に來たと曰ふが英語は達者なものであつた。

よろこんで『フエリーボート』に乘込み海の中頃まで來て考へると驚く、寫眞機を忘れて來た『ホテル』か『キヤレージ』か何れかも知れないが兎に角『シヤトル』で買つた許りのなくてはならない旅行道具だ。如何に嫌な桑港でも之れは取りに行かねばならぬと『フエラー』氏を『オークランド』に待たせて自分丈一人引き返した、何處を探してもない所書を殘して若し見付つたらと賴むで引き返した。急いだが約四時間もかゝつた考へて見れば朝飯前だ『フエラー』氏もすき腹を抱へて空腹で居つた、無理もないが腹のすいたのは御互だ待たるゝ身になつても待つ身になるなとは此の事だ『オークランド』より七哩計り走つて食事をした、雨は追々と降り『オークランド』を出發して二十哩計りの間に自動車が二臺碎けたまゝあつた、雨にぬれた『アスファルト』の上を速く走ると曲り道なぞで橫滑りをして自動車は一たまりもなく碎けるのだ、自分等は昨日の失敗によりて注意して居るから無事に過ぎたが。さて嫌な桑港を立つ時でもあり多少腕にも覺わが出來、丁度不注意になり易い頃だ、或は此の二の舞をやつたかも知れないと思ふと昨日の災難も有難かつた。沿道は小麥の刈入時だ。約四十哩も來たと思ふ所の小山の上は鐵條網で區畫して綠や茶或は黃と樣々に彩色されて居る。

地料値上反響

【安東縣】安東縣有財產管理會[illegible]なるが一面其の反轢として現れ若し不服の場合は[illegible]撤回せざるに於ては第三者の[illegible]借地人も又奮つて起つに到るべ[illegible]理委員會長を其の自宅に訪問し[illegible]借地人會の決議文を[illegible]し何分の[illegible]し再び入江頭事を訪問して陳情し[illegible]する處ありし皆なるが管理委員[illegible]卒にて二十七日清津を訪[illegible]市內[illegible]

自由畫の展覽會

淸進洞小學出品[illegible]教育のため貢獻する所少からず[illegible]

▲雄基丸入港　朝鮮郵船雄基丸は三十日朝入港[illegible]丸向け出帆したが今回の積荷は木材六十三[illegible]及び雜貨[illegible]雜貨七百袋なりし（安東縣）

一運輸船舶乘客[illegible]

鴨綠江上流視察感想

筏夫千五百人
其の年收百萬圓以上
内地人筏夫を採用することよりは鮮人筏夫を使用するが遙に得策だ

岡營林廠長談

【安東縣】岡營林廠長は秀島技師外數名を隨へ六月二日出發京城元山を經て咸興より惠山鎭に到り同管内及新乫坡管内の作業狀況を視察二十二日歸任したるが上流の狀況に就き左の如く語る

咸鏡嶺、厚峙嶺等　極めて峻險なる山道

咸興より惠山鎭迄の里數は日本里程約百里なるが途中には咸鏡嶺、厚峙嶺等極めて峻險なる山道あるも道路は比較的佳良にして普通自動車は三日間を要する處を今回は二日間にて突破せり惠山鎭の滯在は四日間、山間に於ける作業場に三日間滯在し惠山鎭より筏に便乘して新乫坡鎭に下りたるが此間は水路十七里にして午前六時に出發、午後八時到着せり

新乫坡鎭にては 二日間の滯在なりしが各支廠管内とも本年の作業は非常に順調に進捗し保興里の作業場の如きは本年流下すべき豫定の數量は全部本流に流下し終りたり、現今鴨綠江流域に於ける朝鮮側の筏夫は内地人一千人朝鮮人五百人合計一千五百人内外なるが從來是等筏夫の年々得る處は百萬圓以上に達した

鴨綠江の流筏は 主として内地人筏夫を使用し來りたるも數年來の經驗に鑑み將來は朝鮮人をして之に代らしむべく見習ひ筏夫養成中にして今年は五十名の見習ひを募集明年度より百名以上を養成し四五年の後には一部の内地人筏夫を除くの外多く朝鮮人筏夫を以て流筏の事に當らしめんとしつゝあり即ち

内地人筏夫のみ なる時は渴水時には流筏不可能なるを以て流筏作業を休止し居り若し一朝にして適當の增水を見るも限りある日本入筏夫をして多數の流筏をなさしむる事は困難なるも土着の鮮人筏夫なるに於ては渴水時にありて流筏不可能の際は自宅の業務に服せしめ一朝增水に逢ひ流筏

順調なるを得ば 直に鮮人筏夫を召集して一時に數百臺をも流下し得るの利便あり且山林地帶に散在する農民は主として火田民なるを以て彼等を教育して筏夫たらしめ、相當の賃錢を與へる事は火田の悪弊を禁止する點に於ても相當の功果あるべしと信ず、是れ一は生活の安定を與へ一は山間部落民に新職業を與へんとする

計畫に基くもの なり從來上流の伐採造材運材編筏流筏等は請負人に請負はしめ來りたるも大正十年度よりは全部を直營作業となしたるが前にも謂へるが如き地元朝鮮人等に給與する賃銀の如きも請負作業とする時は數人の手を經て何割かの利益を殺がるゝを以て地元鮮人の收入は非常に減少せらるべきも

之を直營にして 彼等を使用する時は夫丈け彼等の懷中には多く入る譯なり今回の旅行中には不逞鮮人等出沒の噂を聞かず咸鏡南道一帶は無事平穩なりし云々

著筏は七千臺か
運材流筏共に順調
馬賊の大頭目長好江は戰死したと到るところ傳はつてゐるらしい

採木公司　延井技師談

【安東縣】採木公司延井技師は去る四月三十日安東出發朝鮮元山咸興を經て惠山鎭より長白に入り二十二道溝十九道溝鮮明川の各分局を視察しそれより老嶺の險を越へ八道江に出で通化を視察し上甸局を經て去る二十六日無事歸任したるが鴨綠江上流各分局に於ける材木流下狀況に就き左の如く語れり

本年の作業は解氷以來各分局共本支流共河水順調なりし爲め管流編筏共非常に好都合に進捗し

八道溝の如きは 全部編筏地に集積を終りたり、通化は本流に出す迄十六七里の遙距離にある本年に入りてより殆ど增水すべき程の降雨なき爲め作業は稍困難なり、又通化以下は最近に至り減水甚だしき爲筏の流下絕對に困難にして大豆雜穀等を流下する民船の如きも凡て交通杜絕し居るを見たり

長白縣の附近も 一時渴水の爲め流筏に支障を來しなる模樣なるが二十四日頃には適當の水量になる程度にて用水したる旨入電ありたりと云へば是より順調の著筏を見るべし、要するに各分局共從事の作業は凡て理想的に進行し居るを以て現在四千臺の著筏ある由なれば今後の降雨適順なる時は

恐らく七千臺の 到着を見に至るべし旅行中は匪、馬賊又は不逞鮮人等の出沒を耳にしたるも幸ひに敢て危險を感じたる事はなかりし長白、臨江其他の各地到る處に於いて噂を聞くに馬賊の大頭目長好江の戰死したるは事實なりと認め居るもの、如く臨江縣知事の如きは長は安圖縣に於いて他の

馬賊團と交戰し 足部に重傷を負ひて再び自ら起つ能はざるを知るや部下に命して死を早くしたるは事實なりと信じ居たり云々

全州衞生宣傳の光景（記事參照）

木浦の兩問題
實行委員上道

【木浦】既報の如く過般開催したる木浦振興に關する商議會員總會の結果委員附託となりたる諸問題中決定せる棉花共同販賣制度撤廢及び公設市場設置の兩件に付不日實行委員上光道廳に具申することゝなりたるが右委員は村上副會頭奈良常議員の二名なりと

補助貨拂底す
某歸來者談

【義州】最近鴨綠江上流地方より歸來したる某氏の談に曰く同地方は目下流筏の最盛期にして、物資の集散も尠からず、往來の人々も亦極めて多數なるに補助貨極めて拂底にて商家は勿論、農民に至るまで非常の不便を感じつゝあり、近來鮮內各地共朝鮮銀行より放散せる補助銀貨及銅貨とも極めて潤澤にして流通し其の不便を感ぜざるに獨り鴨綠江上流地方特に厚昌郡地方は昨年以來毫も補助貨の流通を見ず、郵便局は勿論、商家農家の末に至るまで剩錢は切手を用ゆる現況なり、金融組合の如きは補助貨交換の爲め基金を有するに拘らず、此狀態を等閑に附するは其意を得ず補助貨の流通だけにても充分ならしめたきものなり

北鮮に於ける總督
交通の甚しく不便なるに同情し成鏡鐵道速成の必要に贊成した

【清津】來北せる齋藤總督は豫想以上に風土の良好にして文化の進み居るに驚きたるが如く、唯陸路元山以北の鐵道の未完成の爲に道民の蒙る苦痛を不便には深く同情し各地の陳情を聽取せるうちにも特に成鏡線の速成には最も感動したる模樣も見れた

▲淸津の築港海陸連絡設備等に對しては僅に總督府に於ても設計の完了せるもの、如く財政の繰りさへつけば何日にても豫算として提出できるまでに進んで居るさうである

▲道民が何の虛飾もなく赤裸々に至誠を披瀝して總督を迎へ、恰も慈父に對するが如き陳情をすることが甚だしく氣に入つたご見ゆ隨行者の言によれば各道巡視中、咸北の巡視が總督には最も愉快さうで打ち解けてニコくされて居たとのことと

▲夫れで豫定を變更して懲々國境豆滿江の下流を突破して穩城まで視察し、又雄基でも懲々上陸して官民ご接見したるほどの熱心であつた

▲道民は切に總督が旅程恙なく歸任有識家の爲に、益、健全ならんことを祈つて居る

平壤聯隊檢閱
成績は頗る良好

【平壤】平壤步兵第七十七聯隊にては二十六日より第二期檢閱を施行中なりしが三十日正午好成績にて終了午後二時より林旅團長は偕行社に於て檢閲の結果に就て講評を試みたりと

元山守備隊交代

【元山】元山守備隊は七月十三日交代の事に決定せるが更迭部隊は目下咸興第七十四聯隊に駐屯中の恒定員部隊第四守備隊にして七月九日來元十二日迄市中民家に宿泊の豫定なり因に來元すべき交代兵員は大隊長林中佐以下將校九名準士官二名下士十六名兵卒百十七名にて先發隊は七月七日來元の筈

平元線速成陳情
有志相携へて上城せん
鎭南浦築港運動亦熾烈

【平壤】平壤、鎭南浦、元山、三地の一大懸案たる平元鐵道速成問題に就ては去三十八年以來約十六年間に亘り迂餘曲折を經て今日に及んでゐるが此間

三地の有志 は幾多の集會を催して速成を叫び又直接間接に運動を試みたもので其度數百餘回而も三地に於て之が爲に費した運動費や諸雜費は實に數萬圓の巨額に達してゐるされど未だ鐵道が産業經濟上並に軍事上國防上

一刻も猶豫 すべからざるは具眼者の等しく認むる處である聞く處では三地の有志は手を携へて總督府に出頭し當局に會見を求め具さに事情を開陳して是非共來年度豫算に計上せしむべき意氣で七月匆々上城する事となつたさうであるが一方鎭南浦の

有志十餘名 は同地の築港問題を提げて平壤元山の有志と共に大々的速成運動を試むる筈である

北栗小學增築
盛んな落成式

【瑞興】黃海道瑞興郡北栗公立普通高等小學校々舍增築落成式は去る二十五日午前十時より同校に於て擧行定遠管理者の式辭、工事經過報告、來賓郡屬代辭、廣間增築委員の工事報告、用事、郡守の告辭一戶郡屬代讀、次に來賓東拓沙里院支店長代理新谷係長丸山、稻垣、富永の各小學校長の祝辭あり中村校長の答辭ありて閉式直に開宴餘興に筑前琵琶蓄音機等あり主客充分の歡を盡し午後五時解散、會する者二百名餘學校は展覽會を催し同地空前の盛況を呈したり

平壤高女增築
十月末竣成の豫定

【平壤】平壤高等女學校增築工事の入札は二十八日午前十時より執行の結果一萬五千九百圓で山崎組の手に歸して同增築は二階建木造約百坪で七月匆々より工事に着手し十月末日迄に竣成せしむる豫定である

南浦檢疫中止

【鎭南浦】支那直隸省山東省方面に於てペスト流行の爲め地方より鎭南浦に來航する苦力に對し停留檢疫をなしつゝありしが該病は最早終熄せるを以て二十九日限り檢疫を中止したりと

元山雨季に入る

【元山】元山地方は數日前より雨殆ご降り歇まず氣溫も著しく降下し雨季に入りたる如し例年雨季に入るは七月下旬か八月上旬なるが今年は氣候の關係に依り時季を早めたるものなるべく若し此儘にて雨季經過するに至らば例年以上の酷暑の襲來を見るべしと

美しい心
一少女の同情

【仁川】仁川花町二丁目勸校辰之助が酒の上の喧嘩から友人に刺殺され五名の小供ご妊娠中の妻女を遺して遺族は途方に暮れて居るご當時本紙が報道したが遺族に對して同情を寄せる者多く遂には杉本氏の發起で同情者附興行があり其の收益四百圓を擧げて遺族に送られたが今又仁川一小女として仁川警察署へ左の一文を添へて遺族へ交附方を依賴して來た洵に美しい情である

六月廿一日の京城日報を手に取りました時『酒の上へ喧嘩から友達を刺殺す』の見出が偶然に目に止り段々內容を讀むでいきますと何にお氣の毒な事計りで何とも同情に堪へません殊に被害者重技樣には五人のお子供さんが有る計りか御家內樣は女の最も大切な姙娠中であらしたとの事ごんなに御心配で御座いませうか、之は眞に輕少で何の足しにもなりませんけれど私の收入の內から少許の志を遺族樣へ差上げたう御座いますが何卒御承知の方で御座いますから御取計ひ下さる樣伏して御願致しますなから、月廿四日仁川府一少女　仁川警察署御中

稀しい盛況であつた　全州の衞生劇
京日朝新兩支局主催
大喝采を博した　連鎖劇の安來節蠅叩き踊

全羅北道にては一昨年來酷暑の季に際し年々虎疫の來襲を受け多數の患者を出し多數の人命を失ふの慘状を呈したるが本年も既に內地に於て虎疫の發生を傳へつゝある折柄

道警察部衞生課 にては各警察署に號令し警察官は郡又は面ご協力し本年は道內より一人の患者をも發生せしめざるご共に又他よりの侵入を防止すべく觀地各沿岸には既に檢疫事務所を設け隔離舍をも設置しつゝあり一方衞生思想を注入するため活動寫眞又は講話其他凡ゆる方法に依つて徹底せしめ居れるが豫防方法の

第一着手として は恐る可き病毒の媒介者たる蠅退治が必要なりとし全州警察署及面事務所にては二十八日を期し十二隊の消毒隊を組織し各戶に石油四合宛配付しめ夫れに四升の水を混じ石油乳劑こなして蠅の發生所に撒布消毒したり之より先き新全州支局に於ては當局者の苦心を諒察し之が

應援の意味にて 去る二十五六の兩夜全州座に於て衞生宣傳劇を主催し衞生課より二葉種々の素人連及び全州面消防組等の後援の下に初日は內地人側二日目は鮮人側こし鮮人側は鮮人青年有志より成る素人連にて最も趣味ある衞生劇『無識者の後悔』ご題する劇を演じ同く

黴菌ご蠅其他の 蠅の恐ろしきことゝ豫防注射の効果あるを周知せしめ內地人側に於ては『全勝か敗亡か』『暗魔の手』悲劇『情の夜』最後の素人安來節踊りには大きな蠅叩きにて新作蠅驅除の唄に合せて蠅叩き踊を見せ兩夜共大好評を博し大入滿員の盛況なりき尙ほ二十五六日共

二臺の自動車に 依つて警官ご共に五千枚の宣傳ビラを市中に撒布し趣旨の貫徹に努めたるが効果甚大なるものありき斯くして維費差引殘金四十圓を全州面衞生費中へ寄附することを得たり

關西學院野球團　釜山着
盛んな出迎を受けて　驛前荒井旅館に入る

【釜山】鮮滿各地の野球團を粉碎せねば止まない鬪氣を藏して壯途についた關西學院高等部野球部の選手一行十五名は三十日夜釜連絡船にて來釜棧橋埠頭釜山運動協會幹部全釜山選手其他多數の好球家の出迎へを受直に驛前の荒井旅館に投宿した、同野球團は一日大正公園グラウンドで猛烈な練習を行ひ愈々二日午後三時半から全釜山軍ご其の第一回戰を擧行する筈である、兩軍の技倆は相伯仲してゐるご云ふ噂があるので策戰の巧拙や如何こに一層野球家の興味をそゝり立てゝゐるが當日は云はずもがな滿都のファンを熱狂せしむる事であらう

全南教育講習會

【木浦】全南教育講習會は來る七月二十二日より三十日迄開會の事に決定したるが學科は『社會學上より見たる思想問題』にて講師は東京帝國文科大學助教授今井時郎氏なりと

期日　七月二、三、兩日
場所　釜山大正公園グラウンド
關西學院軍　全釜山軍　野球戰
主催　釜山運動協會
後援　釜山日報社　京城日報釜山支局

木浦煙草專賣開始

【木浦】煙草專賣局木浦出張所は七月一日より事務開始の筈なるが事務所は當分稅關支署附屬建物を使用すべしと

北陸觀察團來期

【元山】北陸地方住民は北鮮地方に於ける事情調査の爲め六十餘名の觀察團を組織し來鮮の筈なりしも寄港地浦鹽にペスト猖獗の爲め延期し居りしが該ペストも近く終熄の模樣なれば愈よ七月中來鮮すべく視察地は元山、清津、城津、浦鹽等なりと

銀行會社

東拓支店工事

【木浦】昨年來基礎工事を終つた東拓の木浦支店の建築工事は愈々廿八日入札の結果拾參萬七千圓で管原組の手に落札した、竣工は明年九月の豫定であるが建物は三階建で總坪數七百八十坪であるこの事である、因に該工事に要する煉瓦セメント等は東拓より供給を受け請負者は木材鐵物等の諸材料及び工賃等である、內部の設備裝飾等は全く含まれて居ないのである（奉天）

晝夜金融　滿洲晝夜金融株式會社は豫定の通り定時株主總會を廿八日午後二時より公會堂に於て開催したるが今期は無配當こすべく決定又重役五名辭任屆提出に對する選任は來る七月六日臨時株主總會を召集の上こ決議せり（奉天）

地方集會

◎大內氏招待慰勞宴　木浦に於ける教育研究會臨席の爲め來木したる大內全南知事並に木內務部長其他關係者一同は同じく同會へ臨席したる總督府編輯官大內猪之介氏を二十八日夜東雲に招待し慰勞の宴を開きたり（木浦）

◎內ケ崎教授講演　內ケ崎作三郎氏は二十八日朝京城より來釜し昨秋九月以來歐米各國を初め支那滿洲朝鮮を視察したる感想の講演爲し同夜の連絡船にて歸京の途に著けり（釜山）

◎大連奬學會發會打合會　大連民政署長を會長とし市內各小學校長及び公學堂長等を網羅せる大連奬學會は廿九日午後一時より近く其發會式擧行につき具體的打合せ會を民政署樓上に於て開催せり（大連）

地方人事

▲岩村成允氏（新任鐵嶺領事）近々南京より著任の筈同氏は元鄭家屯領事館に在勤せしことあり（大連）
▲安川雅三郎氏（東拓大連支店長）東拓支店長會議の爲め上京中の處二十九日午後八時列車にて歸連（大連）
▲兒玉右二氏（前代議士）は廿六日來連廿七日旅順重砲兵司令部を訪問廿八日哈爾賓へ（大連）
▲堀江木浦東拓支店長　支店長會議の爲め五月初旬來東上中の所二十七日家族同伴歸木（木浦）
▲中山大郎氏（變郵法院長）三十日光州へ（木浦）
▲大島農學博士（朝鮮農事試驗場長）三十日海路來木七月三日光州へ（木浦）
▲橋本鎭南浦府尹　三十日發京城へ（鎭南浦）
▲横田虎之助氏（平電支配人）二十八日京城へ（平壤）
▲中井隆雄氏（朝鮮無煙炭鑛支店長）二十日來壤（平壤）
▲松田貞治郎氏（三菱兼二浦製鐵所長）二十八日京城へ（平壤）
▲林校長令嬢早世　平壤公立尋常小學校長林虎藏氏令嬢は豫て病氣靜養中の處病革り二十九日永眠三十日午後五時から大照寺に於て葬儀を執行（平壤）

演藝案内

黃金館（金町 電話一六三七）當る六月三十日より特別大奉仕 三大寶興 但し御ヒイキ御禮として入場料普通
△滑稽 ダム君の水泳
△伊賀越道中双六 沼津平作 澤村四郎五郎一派 全三卷 本ます行通り義太夫出語りに御覽に入れます
△泰西社會劇 青春の焰 全七卷 伊太利アムブロージオ會社特別作品 近來稀れに見る充實した泰西社會劇を御宮地ファンの熱狂せしめる事確實な名映畫
△新派現代劇 憧かれし女 全五卷 木香一、野仙太郎一派
○番外特別大餘興○ 玉山入道 出演（日本一幽靈の名人）怪談 妙味ある節曲にて情と愛とを調べ語り出す或は緩に或は急に萬人恍惚たる內サツと吹き來る風に火は消へて凄い凝きに暗の陰に火は西へ走る無く降り出した陰雨に映出も現れた恐ろしい形相現はる怨敵退散に至るまで大道具と煙火大仕掛にて御覽に入れます

大正館（櫻井町 電話八七三）日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 當る七月一日より最新映畫提供
▲實寫 パーシ式縮少自轉車
▲滑稽 ビリーウエストのパン屋 長尺
▲日活向島派 山本嘉一 野川演 教訓劇 軍神廣瀨中佐 全六卷 愛國の熱情澎湃として迸る一大教訓劇
▲米國トライアングル會社 人情劇『深山の鱒』全五卷 ハシルトンはケンタッキー山中へ研究のため來りしに思はぬ村人の誤解より生命危き所を救ふ
▲喜劇『尉と姥』全三卷 日活京都派第二部員出演
▲時代劇『香込長兵衞』全三卷 日活京都派第二部員出演

浪花館（明治町 電話二六〇番）當る七月一日より開演 浪花節 桃中軒如雲一行

壽館（本町二丁目 電話七八五）第一 喜劇 第二 社會劇 第三 悲劇 第四 喜劇

喜樂館（本町一丁目 電話九七番）當る七月一日より特選三大映畫 日活京都派作品 尾上松之助 新劇 天下茶屋の仇討 全六卷 活劇 冲天の意氣 全五卷 米國アーイクラフト社特作品公開 原作ホワードモルトン 主演トーマスエッチインス △新派悲劇 落潮 全六卷

りん病は消渴さ　多年の慢性でも只一劑でヨクナル　他に類なき妙藥あり切手三錢送れ　人助けに無代で敎ゆ　名古屋市南かじや町　武藤龜吉

▲家庭必須の丸山式蒸燒器　此器一つで御飯御料理パン菓子等經濟で誠法に出來る便利　本町四本能寺突當り　隈谷商會

安全第一のかぜねつ藥　アンチピリン丸　蛇印
◎かぜ◎ねつ　◎はやりかぜ　◎リウマチス　◎頭痛・麻疹　◎熱病一切
特長　◎解熱鎭痛特效藥配伍　◎安全にて副作用なし　◎胃中に溶解し易し
價　十錢　二十錢　三十錢　五十錢　一圓
本舖　丹平商會

琴三味線　京城本町一丁目　喜樂館横　米川樂器店　電話二八三六番

保險金領收廣告
一金貳千圓也
右日本簡易火災保險株式會社京城支部ト契約ノ處罹災ニ付今回迅速ニ保險金支拂ヲ受ケ候ニ付茲ニ廣告候也
京城本町五丁目九番地　花岡友造

●生殖器障害に的中した●新藥ライマックの偉力
□本劑は神經强壯補精の新藥にして如何なる頑强の羸弱又過勞に依る生殖器障害其他老衰早漏にて見事に根治す
□本劑の服用は就寢前一粒にて覿面に反應現はれ男も女も共に平和滿足する天下の幸福
□元氣旺盛精力希望勞力絕倫を望む男女は即刻本劑使用あれ（現品に說明書添付す）
ヨヒンビンに勝る効數倍なり
價　十二粒入金貳圓　三十粒入金五圓
發賣元　大阪南區難波驛前　三喜屋藥品部　電話長南四九六八番

土木建築請負業　長谷川組　主　長谷川豐松
平壤壽町七拾二番地
設計製圖ノ御好ニ應ズ（但無料ニテ）

資本金　貳百萬圓　諸積立金　四十七萬參千圓
株式會社朝鮮商業銀行
京城府南大門通一丁目十九番地
電話長六八一番　振替京城一六三四番
銀行長　趙鎭泰　支配人　岩崎虎次郎
京城南大門支店・同東大門支店・仁川支店・同本町出張所・同東派出所・平壤支店・群山支店
內地、朝鮮、滿洲、靑島、哈爾賓、上海、滿洲の各地に爲替御取引の便有之

天下の名釀
發賣元　仁川府本町　合資會社增田屋商店
支店　京城南大門通　增田屋支店

開店披露
謹啓盛夏の砌り益々御清陽の段奉賀候陳者今回左記に開店致し候に付ては將來以て御引立を蒙り度特に材質を選び安價を最も迅速確實に不拘御注文の程御用命に應じ候
京城黃金町二丁目（銀松亭横）
雜木専門並に建具材
興盛茂代理店

下關名産　饅頭　煎餅ヲ召セ　下關驛前　本舖　下龜屋

こども新聞

オトギバナシ 物語 柏の精(下) 瀨川淡水

木樵の物語りはかうであつた。
『この木は一巷千餘の靈木ご申しまして楢川山の木の神でございます。これを草壁の春里が伐り倒してしまひました。それで春里一家のものに仇をなすのでございます。』
かう言つて木樵の姿は消へてしまつた。經廉は倒木に向つて言つた。
『お前の怨は尤もである。此上はお前をもつて佛像を刻まう。それで恨を晴らしてくれ。』
すると柏の木の中から幽かに應ご答へた聲が聞ゑた。經廉は重ねて言つた。
『して、筑賀お前に靈があるならば、お前自身で、私の住國の筑後へまゐれ。』
柏の木は經廉にかう言はれるご、むく〳〵ご動き出した。ご同時に一天掻曇つて、大雨が降り出した。雨水が溜つて川のやうに流れ出した。むく〳〵ご起上つた柏の木はその川の水で山瀬へ流れ出た。その時柏の木の形は龍のやうであつた。
『不思議なこごもあるものだ』ご經廉は柏の木の流れ行く樣を眺めてゐた。柏の木の姿が全く見ゑなくなるご、バッタリ雨が降り止んだ。曇つた空もカラリご晴れた。經廉は二匹の獵犬を連れて草壁家へ引返した。そして娘に一部始終の話を聞かせ、娘が安心したのを見て自分も安心して筑後へ歸つて行つた。
筑後國へ歸つた經廉は柏の木のことを時々思ひ出した。けれども柏の木は何處へ流れ著いたものかそれは少しも判らなかつた。それから半歳の上経つた。するご經廉の耳に怪しい噂が入つた。その噂はかうである。
筑後國の九萬死路の渡に鬼が出る。その鬼が夜道を通る人を取つて食る。それで近頃九萬死路の渡の附近を通るものはなくなつた。ごかういふ噂を耳にした經廉は私かに思つた。
『もしや柏の木の精ではあるまいか。』
ご即日經廉は九萬死路の渡へ出て行つた。たゞ行人を索する鬼であつたならば退治してやらうご思つてゐた。
經廉は九萬死路の渡へ行つた時は夜中であつた。經廉は川畔へ立つて樣子を窺つてゐた。併し鬼は出なかつた。いつまで待つても出なかつた。
『さては根もないことか。』
ご獨言を言ひながら引返さうした。ピカリ、その時一筋の光りが經廉の目を射た。その光は砂の中から出る光であつた。經廉は急いで光を追つて進んだ。そして砂地を掘つて見た。するご砂の中に大木があつた。その大木には一本の矢が立つてゐた。
『あの矢に違ひない。』
ご經廉はさう思ひながらその矢を抜いて見た。その矢は果して自分が射込んだ矢であつた。
『やはりさうであつた。』
ご經廉は頷きながら、
『楢川山での約束を守つて筑後國までまゐつたのは殊勝である。自分の住所はこの一里川上であるから、序に其處まで上つてくれよ。』
ご柏の木に向つて言つた。するご又空が一面に掻曇つて大雨が降り出した。川の水は恐ろしい音を立て、流れ出した。柏の木はその川の水を逆流して經廉の住所近くへ行つて止まつた。
經廉は佛師に命じてその柏の木に佛像を刻ませた。そして一宇の堂宇を建て、安置した。筑後國山本の觀音堂がそれである。經廉は後間もなく草壁家の娘を呼迎へて妻にした。(をはり)

人生を彩る 悲劇哀話のコレラ(一)
日本に何時コレラが侵入したか

平南警察部 太田政助

吾等は生死の兩面を抱いて此世に長らへ、而して時には生を重く考へ又時には死を重く考へる其時々の考へ方によつて

苦藥の綾が人生を濃く淡く色ごつて行く。美姫三千思ふて行はれざる事なき王將も不老不死の藥は求めて得られず長恨長く胡砂吹く風の調をそゝる、けに五千年の歴史は戰爭ご疫病この黑き頁に僅に彩色せられた刺繍の如くである

私は好んで此黑きページを繰擴げ樣ごするのではないが此戰慄すべき人世の悲慘事である疫病かも出來得る限り遠ざかりたい一片赤心の存するが爲である、有史以來如何に疫病の魔手が人の子の禍の種であつたか先づ其極めて野蠻性させられた

コレラから述べて見やう人がコレラに縮つたご云ふのは先年獨逸のコッホ博士が印度で發見したコンマ・バチルスご稱する極微細な下等植物が人體內で繁殖して生活機能を壓迫し一大變化を與ふる關であるが吾等がコレラご呼ぶのは

亞細亞コレラの事で其菌はコンマ狀に曲つた細菌の繁殖によつて發病する所のもので歐羅巴コレラごは症狀は同しでも細菌を顯出しない從つて傳染もしないもので我國の霍亂である、そこで歐羅巴人は例の虛榮で細菌によるそんな野蠻な病氣は吾等文明人の間にはないご云つた樣な風でコンマバチルスに依るコレラを亞細亞コレラご命名した、然らばその

コレラ菌は何處から時々世界を震駭するか、遺憾ながら其病竈は亞細亞にあつて印度ガンヂス河の三角洲一帶の沼地は彼等の暖かい家庭で一八一六年以來六回も世界的大流行を來して居る其他地方流行的病竈は支那西南部にあつて常に患者の絕ゆる事がない

印度を出た病毒が世界流行を來すのは其の進路を一は東に一は西にごるからである東するものは海路支那日本に進み西するものは紅海を經て埃及に入り更に地中海に進むのである陸路の蔓延は個々散の隊商殊にメッカに集まる巡禮隊によるのでアフガニスタン、ペルシャを經て露士に或はアラビヤに侵入するのである

蘇士海峽の檢疫があつても健康なる帶菌者は如何ごもする能はざる狀況であるから歐洲が常に脅威を感ずる次第である日本にコレラが浸入したのは文政五年和蘭商館が長崎にコレラ病毒を輸入したのに初まり安政五年文久二年の三回大流行をなし降つて

明治大正に入りては實に數次の流行をして居る之が爲に失はれた人命は誠に多數に上つて其間幾多の悲劇哀話がある。

『酒藏』(コダック會四部入選京城宮本秀藏氏)

沒落より他に道なき
[illegible]に陷れる上海假政府

……脫退し多くは西伯利方面に走り同地の露國過激派ご結托し上海假政府を倒して西伯利に新……
……種々熟議を凝した末之が應急策こして各地の鮮人を勸誘……
……つたが各地共財界不振の折柄到底好成績を擧げるこごは望まれまいこの意見を有する者があり……
……もある一方國境代表側は間島地方に於て紙幣を僞造し之を日本紙幣に兌換することを……

檢事死刑を求刑
八重子殺しの控訴公判 安岡監察官峻烈に論告

今春旅順新市街野波八重子を殺した被告首藤龍之助に係る控訴公判は二十九日午前十一時開廷

平石裁判長左座永根兩陪席判官及び安岡檢察官の係りにて開廷檢察官起つて控訴理由を述べ裁判長は檢殺當時の模樣を訊問し首藤は第一審ご同樣の陳述を爲しそれより被害當時野波家に宿泊せし鐵道の部井某子の取調ありしに同子は首藤の陳述ご略同樣の證言を爲し

八重子對首藤の關係に就いては平素交際せず犯行二三日前に野波鄰雄が上京に際し留守中泊りに來て貰ひたいご依賴されしだけにて詳細八重子の爲人を知らずご言明し安岡檢察官の論告に移る『師弟の道義上より見るも

首藤の行爲は最も獰惡を極むる者なり假りに前判決の如く無期懲役に處すれば他日特赦出獄の恩典に浴するやも知るべからず斯る犯人が再び社會に浮動せしむるは實に寒心の至りなり』ごて死刑を求め植質辯護士は死刑は酷に失すご酌量減刑を求め午後零時四十分閉廷七月四日判決言渡しある筈(大連)

養育料を貰ひたい
妓生に絡はる實家ご養家の契約不履行から起つた

府內大平通一の六七朴熙慶は諫洞一二金在浩方李守得、朴錦直の兩人を相手取つて京城地方法院民事部に提出した

養育料四百五十圓の請求訴訟は被告の娘[illegible]を五年前原告の養女こして妓生稼業させたが契約通り履行せぬ

ごいふのが原因で卅日細井裁判長の係で審理開廷された、双方の主張は原告は被告達守の娘

雪梅を五年間藝妓こする養女契約をしたが京城以外の地にて稼業させるか相當の男でも出來たら實家に然るべき出資をする事萬一履行せぬ場合は直に取戻すこいふ契約であつたが相被告や其他の親族共に慾が出來て昨年三月頃無斷で雪梅を原告宅から連れ歸り自宅で妓生稼業をさせた原告は斯うなれば今迄の養育料を貰はねばならぬご居直つて再三交涉の結果、同年六月末迄に養育料を支拂ふかそれが不能の場合は雪梅の身體を自由に連れ去つても宜いご云ふ意味の契約書が出來上つたが期日に被告は支拂不能の爲め

結局雪梅は契約に基づいて原告方に連れ去られた越ゑて本年二月被告は夜中窃に原告方に乘込んで寢てゐる雪梅を連れ戻つた、其處で此の係爭問題が惡化したのである

電氣小僧捕はる
獰猛な野獸性

仁川寺町五番地朴東國(一八)は低腦に近い不良少年であるが仁川署では豫て注意中

前月來太神宮賽錢を竊取するものがあり其方法が餘りに同一人の行爲であるので前記の朴東國を睨み同行取調べ中であつたが去る五月廿日の夜牛折柄の暗夜に警官の隙を窺つて留置場を逃走し仁川署では爾來警戒を嚴重に其の處在を搜査中であつた偶々

六月五日の夜林の住家ご同番地の寺町雜貨商金明俊方に現金三百八十四圓を竊取逃走したるものがあり該犯人が朴ご確認せられたので極力行方捜索の結果本人は其翌日二名の友人を誘つて鮮人飲食店に

登樓豪遊を極め込み其足で忠南瑞山方面に高飛ひした事判明直に手配して漸く同郡大山面花谷里に潜伏中を取押へた同人は電氣小僧ご呼んで其の逃げ足の疾き事隼の如く偉大なる體格行機なご身輕に柵を飛び乘るに加へて其足裏は恰も鐵板の如く針の上でも容易に步ける位の野獸の如き特性を備へて居るご(仁川)

四名濁流に凌はる
全市を泥海ご化し倒壞家屋浸水家屋無數

廿七日午後七時三十分より約一時間に亘る豪雨に依り金泉郡市街地は排水施設の不完全なる爲め

雨水忽ちにして田畑路上に氾濫し見る〳〵全市を泥海ご化し倒壞家屋數戶浸水家屋數十戶を出したる外南山町の小川に架しありし橋梁數箇所及び同町居住者宋惣元宅を跡方もなく流失し又川沿ひの南山町朴瑣淑方にては

同人の長女(二)二女(二)四女(三)及び朝某妻(三)の四名は滔々奔馬の如き水流に凌はれ午後十時頃に至りて漸く下流約四丁黃金町末吉某方の後に塵芥ご共に流され埋もれ居たる二女守南(二)の死屍を發見したるも未だ

其他三名の生死不明なり夜中の事こて人畜の死傷其他損害明瞭ならざれごも損害大なる見込なり

別報 (慶北警察部著報告) 金泉郡にては二十七日午後七時より同八時三十分頃迄の强雨により邑內

南山川農然七尺の增水ありて家屋流失一棟、同倒壞一棟溺死者鮮人女二名朴守南(一二)朴萬守(一二)行方不明二名朴守善(一二)朴錦(二)あり其他の被害は目下調査中なるが金泉居昌間乘合自動車は果谷面洞に於ける川增水の爲め交通杜絕せり(大邱)

法網に觸れて一度
獄舍の刑期を終へて 免囚保護會に起臥する人々

法網に觸れて一度囚はれの身ごなれば見る人の眼は忽ち一變して其の後は前科者こいふ忌はしい名の下に

冷視されるのが常だ西大門外、阿峴里へ之帶の一旦監獄の門を出た免囚人所謂社會の落伍者をして其の生活を助ける正しかれご加護してゐる京城救護會を訪ふに、先に在京城名士の贊助によつて財團法人こして經營されてる同所は場內の設備も

比較的整ふて、名み聞いて未だ嘗つて訪ふ事のなかつた記者の眼には豫想外である併し多少場內の草木吹く風にも人の哀或一種の先入觀念かしら…多持にも一種の寂しい色の見ゐない事もない、同所監督高橋主任の談によれば現在同所に籍を置くものは七十餘名で

大部分朝鮮人其の中には外勤務こて市中の雜役夫に働くものが六十餘名、此場內のみに起臥するのが十二名最も女の免囚人は割合に少く場外に二人の女中ご場內に一人の婦人このみ、併し之等の婦人の犯罪の實には却て男子よりも重い聞くだに忌はしい殺人、姦通こいふ決して輕からぬ

性質のものが多いが、猶ほ實の改悛の結果で一般を通じて溫なしく、却て刑期の長かつた者ほご其の度に深い、場內人の日常の生活狀態は蔬菜作りや[illegible]で

大低一室には四五人位の定め、それに多く獨身者の事こて自由こいふ中にも相當な締りは設けられて慰安法こしては月に三回の蓄音機ご尙其の都度には適當な酒も振舞ふこ、…何こいつても社會の落伍者を集めての此の精神教化こいふ事業は困難である事はいはずもがな

奉仕的精神に立脚しなくては到底出來難い事が沁々窺はれる。

お中元の贈物には
何を致しませうか?今年も矢張り實用向きのもの

追ひ〳〵又婦人達が氣を揉む中元の贈答期にはいるが、今年はごうしたものか當地の商工組合會ではいつもならば

大々的にやる筈の中元の賣出を約一ヶ月向ふの八月に延期して途中賣出こいふ名によつてやらうこいふ申合せがあるらしいが、之は結局組合側の主張で一般需要者側には、何もそれによつて中元の贈答を左右される事はあるまい

一般の贈答向ご夏向の品物は相應しい三三の贈答品ご價格ごを調べるこ或る一部の生活改善なごでは贈答廢止說なごも頻りに叫ばれてゐるが元來中元の意味こいふのがそう簡單なものでなく、今の處では行はるゝ向きが大部分を占めて本年も實用ごいふ事は

人の頭の上により其の度を增されたらしく、先づ價格別によつて夏向きの品を擧げるご二圓臺から四五圓迄の物では石鹼類、タオル食料品のシロップ類英國製の香水なごで殊にゼビー化粧料の組合せ箱、米國製新のハーモリブ

石鹼の三個入りなごは婦人向こして需要が多い、七八圓以上十圓內外處では藤椅子、籠類、ドロンオーク式の卓子掛け佛國製の香水、麻ハンカチーフなごが最も多く殊に之から香料の時季ではあるし、昨今入荷した三越のシクラメン、ケルクフルールなごの佛國本場製の

香水は共に香料界でいふ舶來の代用品こして頗る好評を博して迎へられてゐる其の他ズック、飛んでは銀器や貴金屬なご相變らず一部の人に需要されてゐる

牧之島に陰性虎疫
いよ〳〵油斷は能成らぬ

牧之島鎭泉場仲居、竹內ユキノ(二)は廿七日午後二時頃客席に侍べり盛に客の殘肴に舌鼓を打ち飽腹つめこんだ果てが夕刻に至り激烈な吐瀉を爲し引續き數回の下痢に時節柄一大事ご附近山口醫師の來診を乞ひ一時大騷であつたが萬一を慮り探便檢鏡の結果陰性コレラご決定して警察當局の[illegible]を聞かせた(釜山)

哲學問題が脫線して拘束
佛教留學生の講演會で

廿七日夜大邱德山町梵魚寺布教堂に於て朝鮮佛教留學生夏季巡回講演團の講演會を開催したるが其席上にて東京私立國民英學會學生朴正行は『人生哲學の大意』ご題して講演を爲す裡途に哲學問題を脫線し時局に關する不穩の言論を用ひたるを以て臨監中の警官に制止され身柄は直に檢束處分に附したり尙餘の辯士は時局に關してのここに非ず、この條約に基き其の講演を繼續せしめ午後十一時過ぎ散會せり(大邱)

擔軍に鑑札
溜りを二十ケ所に置く

一日午前九時より鍾路署本町署に於て擔軍に鑑札の交附を行ひたるが本町署は十二時迄に四百五十名は交附し擔軍部の訓話ありたり尙は擔軍の溜場は本町管內に二十餘箇所設置せりご

運動界
關西學院對全釜山軍

……ては本年春頭に迎へる野球團こて各地の窓飛込み來ちらしく釜山軍は過般來猛烈な練習を續けてゐるから試合は白熱戰を演出するであらう京城では鮮體育協會野球部ではリーグ戰……同試合の觀衆整理の必要上から觀覽料を左の通り徵收し會員券は大和町體育商會(電一〇一四)にて取扱つてゐるご
觀覽料三日間共通の分一般一圓、協會員學生小供五十錢

……校聯合陸上競技會は二日午後一時より孝昌園競馬場で擧行、トラックは百碼、二百碼四百碼八百米千五百米、五千米の各種、ヒヰルドは槍投、圓盤投、砲丸投、走高跳走……

不思議な社會現象
八十歲の青年 二十歲の老人
…腦神經衰弱は亡國病… …此奇人の問答を聞け…

二十歲の老人曰く
『ごうも貫祿姿を見たゞけでも愉快な心持ちがしますね、—其の元氣こいひ、顏色こいひ、物の言ひ振りこいひ、丸で二十四五歲こいふ所ですね。然もその御年であれだけの仕事が正確に出來るこは?私等は、實に悲觀しますよ、何か仕事を初めるご直に頭がヅキ〳〵ご痛み出して少し根つめてするご逆上が來て時には鼻血が出る、眼の力が鈍つて、ぼんやりこして人の顏が二重に見ゑて、ごうも落ついて仕事が出來ませんよ』
八十歲の青年曰く
『そう頭から賞められては恐縮ぢやが、實際私の目から見るご現代の青年なるものは、悉く腦神經衰弱にやられてゐるね—第一血色がわるいそれに眼光がうるんでゐる意思が薄弱で、堅忍持久の氣力に缺乏して男らしい決斷心や快刀亂麻を斷つやうな腕がない仕事をさせれば杜撰極まることをし、脫漏、誤謬等の無いのが不思議、いやごうも自己の頭腦の腐敗してゐるのを正直に表明してゐる、甚だしきに至つては白晝居眠をしてゐる。こんな青年が國家に充滿してゐるたらそれこそ亡國の民だ、こんな居眠につて夜は碌々眠りやしないで下らん夢にうなされて、いらぬ煩悶や懊惱に獨り苦しんでゐる苦々しいこごだ、ちつごリンサン含有のレーベンでも服用せて頭腦の改造をしてやらなければ國家の前途は暗黑であるのみぢや』
◆二十歲の老人
『いや辛辣な攻擊に何ごも返事のしやうがありません。實際そう言へば、現代人は腦神經か、ヒステリー何れにかやられてゐます。私共も、腦が可笑いご知りながら別に手當も養生をしませんから、やつぱり獨り苦しんでゐました、だが今のお話によりますご、レーベンでも服用させて頭腦の改造をさせたいご仰せてやつた樣子ですが、レーベンはそんなによい藥ですか』
◆八十歲の青年
『それだから、愈眼がうるんでゐるこいふのだ。今日の新聞を注意して見給へ、腦病藥界中の權威劑こして、アメリカのロビンソン博士を始め、日本では岡田醫學博士、陸海軍大醫官が筆をそろへて有效證明・賞讚の辭を呈してゐる。論より證據ぢや、この私をごらんなさい、此の老人でこれだけ元氣こ精力こが保持されてゐるは、人が酒や煙草を飲む錢で、私は頭腦をじめ神經系の營養になるレーベンを少しつつ用ひてゐる。おかげで、此の年になるまで頭痛こか逆上こかいふこごは未だ嘗て經驗したこごがない。二晩や三晩徹夜で執務したこて、そんなこご位で疲勞するやうな弱い腦は持つておらぬ。チット〳〵レーベンを試みさつしやい。藥は信仰ご實効こが一致して初めて適確にきくのぢや、早速やつて見さつしやい』
◆二十歲の老人
『いやお陰で迷ひの夢はさめました。實際のこごを申すこ、レーベンも普通の腦病藥位に思つて玉石混淆、何の信仰も何の敬虔の念も持ませんでしたが、今のお話で、そう云ふ卓越な效能のある、レーベンであるこ聞いては、一刻の躊躇も出來ません早速試みる、服用で青年らしい青年になりませう』
◆八十歲の青年
『やり給へ、服用給へ。腦の營養劑たるリンサンが、疲勞した腦漿の中へ、キューッご滲込んで疲勞素を運び去るこいふレーベンの化學的作用は偉大なものぢや、私はこれを思ふて見るだけでも腦がスーさして心地がよい。噫レーベンの發明者たる常時醫學士の功績は長へに芳ばしい。死んでも死なぬ永久の生命ぢや、私がこの歲で二十四五歲の元氣位は何でもない。大に服んで精力を恢復し健腦生活の愉快を味はひ給へ、レーベンの製藥に就いては藥界新人、中南定太郎氏指揮の下に、バッチェラォフ、ケミストリー・マグーン氏監督こして安井・加藤の兩技師を初め白衣を着せる多くの工男工女が極めて忠實に熱心にこめて製藥に從事してゐる。如此完全な有効の藥物は甚だ稀である。而も代價は五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓、五十錢、一圓五十錢の家庭常備德用十圓だ、人生の幸福が金で買はれるのだから面白いでは無いか』
◆二十歲の老人
『今日はレーベンの話を聞いただけで、精神がすーごしました樣です。早速買入れて服用しませう』
◆八十歲の青年
『それから序だから讀者諸君にも申す左記宛ハガキで申込むご(著者は何れも博士ご學士で)『腦神經衰弱療法』全一冊『心的衛生』全一冊の本を無代で送つて呉れる遠慮なく申込むがよい』
東京[illegible]振替東京七七七〇 大阪安土町 振替大阪三四四 申込所 中南定太郎へ

小說 不景氣知らずに安全第一の好副業は貸本です面白くて多く儲かる好副業は小說の貸本です貸本店開業希望の方は郵券六錢送られよ目録並に確實に儲かる貸本店開業の手引書を呈す ●大阪市南區三休橋[illegible]

靴製造販賣 防水布、雨合羽 新荷着
外套形 厚子形 萬套形各種 雨傘洋傘 車夫用各種 魔法瓶及中瓶取替
京城本町壹丁目 高木靴店 電話三三四番

謹告
左記區間本日ヨリ電車開通致候間此段謹告候也
東大門 光熙門 間(訓練院線)
大正十年七月一日
京城電氣株式會社

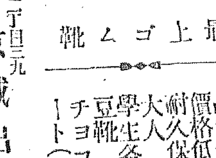
パイン萬年筆 事務用ビジネスペン カタログ進呈 京日代理部

衛生家の熱望せる 生搗精白米
絕對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米(市內ハ遠近ニ不拘一斗以上運時配達可致候)
京城黃金通一丁目 (カ)石田精米所 電話二七一八番
大正館前 櫻井町賣場

魚釣具 投網 カスミ網
捕雀用、極上等、寒糸製、カスミ網 高六尺、三十間、……
卸小賣共御申越シ次第定價表送呈
京城永樂町二丁目 卸商 吉備商會 電話三一四番 振替京城四參二八番

傳染病科(結核、梅毒、痳病、其他) 小兒科 (喀痰、糞便、血液、黴菌)檢查需に應ず
中谷醫院 京城大和町三丁目 電話一〇三三番

大破格提供
內地デ一番信用アル



最上ゴム靴
品質優良 價格低廉 耐久保證 大人學生各種 豆靴 チヨコレート(黑)
卸賣專門 神戶トモヱ護謨 京城府本町二丁目三九 京城出張所 電話一六二四番

外科內科 皮黴科 X光線KS式ヂアテルミー科 島崎病院
京城旭町 院長 正六位勳四等 島崎龍一 電話二七三六番

マラリア特効丸
○定價壹圓、廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓、壹圓五拾錢 有効確實にして賞讚を博せる本品は連用するも何等副作用なく身體を强固にし完全にマラリアを根治す
龍山元町二丁目八十八番地 販賣店各地藥店 本舗 林藥房

天氣豫報 晴一時曇

閔元植殺害事件第三回公判

畢竟生活難の爲の暴擧なり

特に併合時代なれば恕すべき點もあれど併合後十年此の無謀をなす法の威を示して被告を死刑せよ

梁槿煥第三回公判は三十日午前十一時より東京地方裁判所第二號法廷に開かれたり裁判所內外は前回にも優り警戒嚴重を極め入口並に廊下の要所々々には制服私服巡査を配置し傍聽席には數を限りて入場を許し殘り多數は全部引取らしめ斯くて審問を開始し證人として喚問せし東京驛ホテルボーイ星野敬並に早稻田鶴卷町鶴等屋今井彥治を取調の後檢事の論告に入り松田檢事は莊重なる口調を以て梁が閔氏を刺したる事は豫謀に出でたる事は疑ひなしコワ豫審調書に明かにして若し閔氏が自分の施に從はざれば或は殺す考へなりしと申立て居れり然るに其の後長崎檢事局、警視廳に於て又當法廷に於ては該陳述を飜し斯かる考へはあらざりしも閔氏が突然一硯箱を投げつけ挑戰したる結果なりと申立て居れるが死人に口なし他にも目擊者無ければ判らざるも閔氏は徇年とは云へ其人格地位職等より推して決して自ら挑戰的態度に出でたりとは思はれず特に會見の際住所氏名を詐りたるが如き豫め十分謀りたりと思はる日韓合邦は世界の大勢にして東洋平和のため時宜に適したる處置なり而して合併は朝鮮民族の幸福なるべき事疑を容れず祖國のため日夜痛心する閔氏を殺害するが如き何等同情する餘地なし特に併合當時なれば幾分許すべきも併合十年後斯の如き無謀を敢てするに至ては斷乎として法の威嚴を示すの必要ある被告は當廷にて日本を不倶戴天の仇と考ふると云へるが被告は大正五年東京に出て爾來も右樣の言論を漏したる事なく又日本人を妻とせるに見るも被告の心情を疑はざるを得ず被告梁は果して彼等の口にするが如く愛國の士と云ふを得んや畢竟生活難のため被告は斯かる暴擧に出でたりと思はざるを得ずと論じ『被告梁を死刑に處するを相當とす』と求刑し午後零時半一先づ休憩す（東京電話）

江木博士　被告の爲に辯ず

本件は傷害罪を以て處斷せよ

梁槿煥公判は午後二時卅分再開江木博士は朝鮮を日本に併合せし事が東洋平和を保持する上に於て必要にして且朝鮮人の幸福なりとせば此理由を何故閔元植は相互に說明して納得せしめざりしか檢事は被告は絕對に殺害の意ありと述べたるも一も其の證據はなきにみならず事實は被告の申立の如く閔氏より挑戰したる結果なり本件は傷害罪を以て處斷すべきものなりと論じ次いで平山辯護士の辯論あり午後五時閉廷次回は來月十九日開廷の筈なり（東京電話）

神戸にペスト發生

上海歸りの天洋丸の船客　檢鏡の結果眞正腺ペスト

北滿シベリヤ方面のペスト終熄を告げた今日神戸にペスト患者發生の急電があつた去る六月廿一日香港を解纜した東洋汽船天洋丸は上海長崎の各港を經て廿八日午後三時神戸に入港したる航海中より一等船客某氏病名不詳の疾病にて入港後遂に死亡したるがペストの疑ひあり檢鏡の結果愈々腺性腺ペスト肺血症と決定し天洋丸の旅客乘組員共七百六十餘名即刻隔離船體には大消毒を行つた相である、香港では近來ペスト發生を見てゐないので其發生系統全く不明なので總督府衛生當局では目下電報照會中である此の回答如何に依つて朝鮮に於ける徹底的防疫方針を確立する筈

女學生が墮胎した

濟生院の醫師に賴んで

六月十八日西大門警察署に美々しい內地服を裝ひたる平壤水玉里五六楊道敬（二こいふ京城淑女高等女學校四年生在學中の美人が署員の取調を受け一時歸宅を許されたるは既報の如くなるが楊は其後肺病治療のため濟生院に入院中醫師朱榮鎭（三〇）に依賴し六月二十一日午前二時卅分同院病室にて姙娠四ヶ月の胎兒を墮胎せし事發覺檢擧され一日檢事局に送致せられたるが楊は本年三月東京へ觀櫻へ赴きし際中央大學生金能秀（二三）と知己になり姙娠せるものなりと（東京電話）

◇……雨あかり……◇

職工對店主の係爭事件解決

朝鮮勞働共濟會調停す

富田、角田丁字屋の三洋服店に於ける鮮人職工百八十五名が去六月十五日市內東大門外に集合し契約組織の事を打合すに際し端なくも賃銀値上要求の議沸騰せるに渡因して遂に同盟罷工を爲すに至れる顛末は本紙の既報せる所なるが爾來職工側に於て飽迄要求を固持し同時に雇主側にありても斷乎として之に應ずるの意なかりし結果荏苒半箇月を費すも解決せず茲に勞働共濟會の調停となつて漸く其解決を見るに至つた

鮮銀券の偽造計劃中逮捕

京畿道高等課發表

三清洞事件として報道されつゝあつた京畿道高等課の活動は支那紙幣偽造に關する事件であつたが一日同事件內容を發表した

忠南青陽郡赤谷面分香里四九三任成宰（四五）同任元淳（二八）同任元淳（二一）京城中學洞一一〇李會勉（四二）全北金山郡皇花面九四九車鎭鎬（四七）忠南論山郡九谷面馬山里金鎭九（四一）舒川郡馬西面水東里五一金衡泰（六一）外數名

主謀者任成宰及李會勉は大正八年陰十一月頃から支那紙幣偽造計畫をなし任は資金四百圓を提供し偽造に要する機械を購入したが資金不足の爲め一時中止の止むなきに至つたが兩名は其後も引續き資金募集に奔走した結果金衡泰外數名から千四五百圓の

資金を得たので京城で石版及インキ印材等を購入した最初は支那紙幣偽造の目的であつたが資金の融通出來る處から鮮銀五十錢及び一圓紙幣を偽造する事とし製造場所を金衡泰方に定め機械一式は金衡泰の親戚某家に隱匿し偽造に着手せんとするを

探知した京畿道警察部は直に大活動を開始し五月二十五日任成宰方で數名を檢擧し越へて六月十五日には中學洞方面で李會勉外數名を逮捕し二十六日には金衡泰親戚某方で機械一式を發見し右警察部高等課の活動に依り紙幣偽造を

未然に檢擧するを得た因に一味數十名は一日檢事局に送られた

疑問の豆八の罪

成田屋豆八は何故召喚取調を受けてゐるか　稅關不正事件の餘波

南大門稅關不正事件に依り本町署に檢擧留置中なりし收納係稅田久太郞、大久保齊、大田光雄の三名は一日午前十一時業務橫領及び官文書偽造の罪名の下に檢事局に送られ右事件に一段落を告げたるが昨卅日召喚せられし稅田久太郞の情婦成田屋藝妓豆八は長岡司法主任の嚴重に取調べを受たる後夕刻一先づ歸宅を許されたるが豆八と絡る戒疑は未だ濃厚にして龍山より某醫師を招き豆八を診察せしめある推定書を取たるが事件の內容は未だ詳報の自由は有せず豆八には稅田外に猶情夫ありて手切れ金二百圓を受け取たる事實あれば狹き女氣の思ひ詰たる上句忌はしき犯罪を醸したるに非ざるか其筋も愼重に審理中なり

濱田榮子の自殺事件

關係書類發表

野口榮子の死に依り大騷ぎとなれる濱田家のお家騷動につき尾越辯護士は三十日午後四時日本電報通信社樓上に於て都下各通信新聞社員の集合を求め未だ世上に發表せられざる尾越取扱ひの金錢に關する處置證明書今回の事件に關する當面の處置並に當主捷彥氏の私信二通を公表せ

紙幣偽造の最後の窮策

最近上海より歸來せる某氏は語る假政府は客年來首腦間に軋轢を生じ幹部は本春來相前後して……會議を開き假政府維持問題につて鮮各方面へ派遣するとこな……集せんとの說をなしてゐるもの……獨立の計畫をなしつゝある……模樣であるそこで安昌浩、呂運亨等の幹部は圖り邁に各地代表……充つるとに決定したので假政府財務部員中から募集隊を組織し集員を日本內地に派して東京學生團を動かし內地居住者から募……につき各々步部を進めてゐるといふ（平壤）

木下東作博士講演會

日本運動競技界の巨擘たる大阪醫科大學教授醫學博士木下東作氏は曩に嘉納日本體育協會長並に岸全日本競技委員會長と共に日本選手を從へ上海に於ける極東大會に臨みたるが歸途滿鮮通過を機とし本社の懇請に依り朝鮮の斯界の爲に博士多年の研究と蘊蓄とを披瀝し併せて極東大會の所感を講演さるゝ事になつた

▼講演日程（各地本社支局主催）

仁川	三日	全州	九日
京城	四日五日	光州	十日
龍山	五日	木浦	十一日
太田	七日	大邱	十三日
群山	八日	釜山	十四日

大正十年七月　主催　京城日報社

軍機漏洩事件の眞相

宿屋の袋戸棚から書類を拾つた鮮人か恩賞に預かる腹でやつた淺墓な事

社會の耳目を聳動させた軍機漏洩事件は引續き憲兵隊で取調べ中であつたが卅日夜全部終了し司令部に報告濟みとなつたので憲兵司令部に於ては一日其の眞相を發表するに至つた、右に依れば昨年十月二十五日から二十八日迄龍山兵器支廠に開催された會議の際來城した東京兵器本廠長垂井少將に隨行した工兵大尉野中利定砲兵大尉高橋政藏の兩氏は驛前大陽旅館離れ座敷に宿泊した、兵器支廠から垂井少將に報告すべき書類として兩大尉は預かつたのは卽ち今回問題となつた一件書類『龍山兵器廠概況報告書』『羅南出張中概況報告』『將來に關する希望並に會議事項』『龍山支廠業務分掌區分表』等で兩大尉はそれを直に少將に一覽を乞ひ後其の保管中之を居宴袋戸棚中に入れ置き其の儘忘れて了つた越ねて本年五月十七日朝同旅館に止宿した府內壽進洞六洪思誠（三八）寶洞八四尹建榮（二九）金鐘獻（二四）崇一洞四五洪淳三（二九）の四名

其の室は兩大尉が宿泊した離れ座敷で折柄來訪した昭格洞三〇金鍾甲（三五）が偶然該書類を發見したが何れも無學加ふるに內地語に通じないから內容を知る能はざりしが兎に角軍機事項書類と知つて之を被害者に還付するか又は憲兵隊に持參し相當の

恩賞に任かる腹で內地人（二こ）に一時依托する事となつたが間もなく之等四名は詐欺罪で鍾路署に檢擧され內洪淳三は留置場から逃走し又復東大門署に逮捕されたが審問に際し訊問官の同情を買ひ

已が罪の輕からん事を願つて此由を重大事件として上海假政府が外國領事館に密賣する計畫を建てたと欺瞞し自分を許すならば逐一白白すると陳述の結果事件は恰も一大疑獄を惹いて萬犬實を傳ふと云ふ結果に至り暗に喧傳はれたものである

極東大會報告演說會

大阪醫科大學木下東作博士　鮮內各地に於て獅子吼せん

日本運動競技界の巨擘である大阪醫科大學教授木下東作博士は曩に極東大會に日本選手を引率し嘉納日本體育協會長、岸全日本陸上競技委員會長と共に

上海に渡航し親しく大會に於て日本選手を指導激勵したが博士は一行と別れて歸路滿鮮を通過する事になつたので本社は各地に於て講演會を開催し博士の同業大阪每日新聞社の斡旋に依り博士に懇請し別項社告の通り斯界に於ける多年の研究と蘊蓄と併せて極東大會の感想談を披瀝される事に決定した。

關西競技界の第一人者とも云ふべき木下博士の體育運動競技に關する一大獅子吼が何を語るか內地及諸列強の運動競技界に較べて貧弱幼稚極まる朝鮮の斯界に木下博士を迎へた事は恐らく長夜の夢を破つた黑船渡來の如くであるが

朝鮮運動競技界の一回轉期を畫するや必せりである、猶講演會の詳細に關しては追つて發表の筈

衛生講演會

茶洞普通學校々庭にて

既報京城府主催の衛生講演會は三十日午後九時より茶洞普通學校々庭に於て開催衛生寫眞活動寫眞及越川府衛生係主任の講演あり午後十一時散會せるが來場者百餘名に上れる由

納涼車運轉

第一回は來る二十三日

京城管理局にては例年の通り元山納涼列車を運轉すべく第一回は來る二十三日午後十一時二十分南大門發翌二十四日三防、元山に納涼し第二回は二十九、三十の兩日午後十一時二十分南大門發何れも翌日三防及び釋王寺、元山等に清遊を試み第三回目は八月七日午後十二時二十分發釋王寺、元山にて一日の納涼に興じ何れも即夜元山發翌朝南大門着なりと

院長歸院仕候　池田病院

千秋樂の大相撲

陸軍部隊の團見で賑ふ

東京大相撲五日目は千秋樂なので陸軍部隊二千二百の團見があつたので素晴らしい滿員、軍人が多數を占めた丈けに場內は比較的靜肅で只拍手喝采が勇ましく響くのみ、四日目には狂態を演じた鱸娼妓連も本町署の注意らしく五日目は頭數も尠く然も靜かであつた。

對馬洋と矢筈山の取組から三役連の好勝負が仲々大きな相撲を見せて大喝采、黑髮山の弓取の式も嚴かに了り打出午後五時廿分

勝	負
輪島山	高瀨岩
岩泉	玉の山
大の花	谷の泉
若城山	獅子ヶ岳
雷ヶ谷	關の川
太平山	金の花
春山	藝州山
多良岳	朝日岩
晴の海	雷の梅
一ヶ鶴	小金山
綾櫻	千葉濱
綾線	西の梅
出羽岳	清水川
一の濱（突出し）	綾鬼

中入

朝の森（外かけ）象六山　右差となり朝外がけにもたれ込んで朝の勝

若常陸（寄切）常陸岩　常陸激しく押すを若殘し左四つ寄切つて若の勝

錦洋（寄切）陸奧錦　左四つ寄切つて錦の勝

柏山（渡し込み）小野川　柏素早く右差となり渡し込んで柏の勝

東雲（吊出し）鶴ヶ濱　右四つ吊出して東雲の勝

矢筈山（寄切）對馬洋　矢筈左筈にて押すを對馬殘し矢筈肩透で行くしも對馬堪へて左四つ寄切つて矢筈の勝

九州山（押切）若葉山　若葉右差にて押すを押返して九州の勝

常の花（寄切）千葉崎　右四つ投の打合ひにて双方危く殘し寄切つて常の勝は大喝采

熱心な觀戰振△人氣者の出羽ケ嶽が本紙の象だ河馬だとの惡口を六疊讀んで憤慨した相である行司の一人が『惡じゃあるめい』は惡い洒落△常の花と千葉ヶ崎は兩大關の顏が合つた事とて當日第一の人氣拍手滿場に起る入念の仕切りの後ガッシと右四つに組んで投の打合に衆は手に汗を握つたが寄切で常の勝は脆かつた矢張千葉ヶ崎は病弱だと思はれた

土俵の內外

千秋樂の日だけに多少氣の拔けた氣分橫溢、觀衆の彌次も至極穩健、藝州山と春山の取組に廣島縣人らしい女連が藝州山に聲援したが藝州山が敗たので反對側の陣取つた藝妓連がワーッと囃立てた位が景物へ棧敷には有賀殖銀頭取を初め銀行關係者の顏が並んでゐたし志賀小室兩大佐以下將校連が大分居て

仁川の初日

野球試合の添へもの

太鼓鼕々、囃子賑々、仁川大相撲の初日は折善く梅雨霽れの晨の申合せから

既に熱狂的の歡迎を受けた、東西恰好の兩棧敷は前日早くも賣切れ南北の高座は何々割込みの餘地も餘さず詰め掛け大盛況である。サツポロビールの肝煎後援とあつて引幕裝飾西般が竪へられ紅白の綟りを掛けた

正面入口に千鳥正宗の積樽も意勢が好い、仁川の好角家は既に朝から押し掛けて身動きもせず陸續として出掛くる觀客は正午前には八分の入りを示して居た

力士對米信野球

初日七月一日午後五時から力士團の挑戰希望によつて本社仁川支局後援で仁川米信俱樂部との野球戰を開始する事に決定したので頗にファンを湧立たせ此の絕好の試合に市中の噂は騷か上に噂された。米信俱樂部は氣鋭のチームとして對外戰には常に優秀の成績を納めて居る此力士團を迎ふるに際して前日は瀨落迄猛練習を續けて今日の試合を待つて居る其戰果がどうなるかは興味ある試合として待たれて居る（仁川）

仁川二日目取組

清水川（綾線）　千葉濱（一の濱）　出羽嶽（常陸島）
綾鬼（朝の森）　陸奧錦（錦洋）　小野川（柏山）
若常陸（東雲）　矢筈山（象六山）　鶴ヶ濱（對馬洋）
若葉山（九州山）　千葉崎（常の花）

京龍館開演

舊練兵場に新築された

目下龍山舊練兵場跡に新築工事中なる活動常設館兼劇場京龍館は二十萬圓の株式組織を以て計畫され今回第一回株式拂込完了せるを以て來る五日同館に於て株主創立總會を開き諸般の打合せ及び報告等をなし工事も大略竣成したれば來る十五日より連鎖劇を打ち入れ大々的開館すべしと

善隣龍中聯合陸上競技

私立善隣商業學校、龍山中學校の二……一回券は五十錢なりと

關西球界の覇者關西學院は卅日夜渡鮮釜山に於ては釜山體育會主催本社釜山支局後援の下に二三の兩日大正公園グランドで全釜山軍と野球戰を行ふ筈である何しろ外來チームとして……の結果二代表チームが選まれる筈で……ある京城に於ける試合は四五六の三日間毎日午後五時半より龍山鐵道公園グランドで開催られる筈である

エピソート

▲黑橋驛市場の江藤吉之助と言ふ人の飼養してゐる雞が奇妙な巢籠もりをした▲孵化した雛の中に一羽足が四本にお尻が二つある雛が肥立もよくもう三十餘日も生育してゐるさうだ▲足が四本ありお尻が二つあればいづれ鷄の双生兒に違ひないが何んな樣子をして步行するか見たいものだ聞きたいものだ▲そろ／＼虎疫孃がおいでなさるもう釜山の牧之島には陰性だがコレラが飛び出した▲御用意はよござんすか▲コレラ孃がおいでになります▲御用意はよござんすか

讀者優待　仁川興行中　東京大相撲割引券　本戶（二十錢引）（一枚一人）　京城日報社

特に柄揃い　紅梅小紋　一反　金七圓八十錢　金九圓七十錢　肌ざわりよく理想的夏のお召物　京城本町　ちぐさや

謹告　來る七月三日午後二時より公會堂に於いてサクラビール王冠景品附抽籤會相催し候間景品券御所持の御方は勿論多數御立會御願度候　尚景品は七月十日より二十日まで各特約店にて御渡し申しますから景品券御持參の上御受取下さい　合名會社鈴木商店ビール部　京城仁川　サクラビール特約店一同

調劑確實有効保證　大學病院採範方劑　カゼピリン　KAZEPIRIN　熱　風　樂天堂製藥株式會社

廣告　金銅鍊ノ實母タル下草溪ハ不幸ニシテ親權ヲ濫用シテ幼年ナル金銅鍊ノ財產ヲ抵當ト爲シテ借金ヲ爲サントスル……金銅鍊ノ親權者タル下草溪ハ金銅鍊ノ財產ヲ保護……何等ノ關係モナキ事ヲ……　忠北報恩郡報恩面……　金銅鍊親族一同

最上醬油　キッコーリウ　醸造元　日本醬油株式會社

鮮滿一手發賣元　タオル　ハンカチーフ　御商　上月商店　京城若草町　振替京城三一一番　電話一〇三五番　エムテー印　立鹿印タオル

普通試驗　來年八月十六日ヨリ京城中學校內ニ於テ普通試驗ヲ施行ス受驗志願者ハ七月三十一日迄ニ本府ヘ試驗願書ヲ差出スベシ　詳細ハ六月二十五日二十七日二十八日朝鮮總督府官報ニ掲載ス　大正十年六月　朝鮮總督府普通試驗委員長　赤池濃

拾得金公告　一金貳百拾圓……右拾得届出アリ心當ノ者ハ申出ラルヘシ　京城本町警察署

金銀地金商　徳力本店出張所　京城明治町……電話一五七二番

御茶代廢止　和洋室完全設備　安東停車場前　安東ホテル

仁川本町　白神洋行　京城南大門通　白神洋行支店

洋鐵鋼、鐵機械工具附屬品一切　金物商　月刊物價表　御申越次第進呈

京日案內

樂店讓る　京城南米倉町……

古本買入　東京堂書店　京城本町二丁目

採用　內地人及鮮人高給外勤社員數名　京城長谷川町　帝國公債株式會社支部

英鮮語科　午後七時より開始　太平通一　青年學校

女中入用　京城旭町二丁目　山岸天佑堂

乳母雇入たし　太平通二丁目

古本　京城本町貳丁目　日韓書房

恩給年金證書の御融通に應じます　京城本町　西村商會

女中　至急入用　但シ十七八歲以上　大和町二ノ八　電話九六〇

日入　七時五十六分　高潮（仁川）

寛永劍試合（十五）

小金井芦洲講演

第十八席

中條五郎兵衛玄彌のところへ來ると破鐘の様な聲を出して、五『頼まう』○『ドーレ……これは〳〵誰樣かと心得ますれば中條先生 五『如何にも拙者は中條五郎兵衛だ、寺西先生御在宅なれば一本稽古に與り度く罷越した』奥へ取次ぐと寺西彌左衛門閑心『アゝ左樣か、まだ年が若い故何か世間の噂でも聞いて立腹の餘り試合ひに參つたのであらう、丁寧に扱ひ早々道場へ案内しなさい』○『畏まりました……何うぞ通方へ』五『御免ッ』と道場へ通る、向ふを見ると黒塗の板へ胡粉で白く門人の名前が書いてある、その中には自分の門人も加はつて居る五郎兵衛癪に障つて堪らない 閑『ヤ中條先生、能く御入來なすつた先刻は大きに失禮を致した、而して今日の御用事は 五『一度お近付きを願つて一つ手合せ仕り度く心得て居つたが今日まで閑がなかつた今日は是非一本御教導に預り度く罷り越した 閑『それは〳〵手前も實は折があつたら一本御教導に預かり度く存じて居つた、然らば是非一本と素面素小手の立合ひ門人は面白い事と思つて見て居る、得物を道場の眞中に十文字に合はせて出すところへ双方立出で挨拶終つて竹刀を取上げエイと云ふ聲諸共双方中段に構へるヤッと氣合を掛けて見ると中條も可成り出來るが寺西の眼から見る時はまるでまだ子供だ、アゝ之れは好い手筋だなア見受くるところまだ二十歳になるかならずの年恰、之れほど手筋が良いとは思はなかつた、花を持たせて負けて遣つても可いが今此所で負けて遣つたら天狗心を起して慢するだらう、何でも慢心をしてはもう腕の上るものではない、之れ程の者を此處で留めて終ふのは惜い、氣の毒だが本人の後々の爲めにならんから一本打ち込んで遣らうと血氣に逸る五郎兵衛を見事に打ち込んだ 五『參つた、參りました 閑『イヤ之れは飛んだ失禮 五『手前こそ甚だ失禮を致しました、何うか御勘辨に預かり度うございまする 閑『イヤ何う致しまして之れは御身の怪我負け拙者の怪我勝ちでござる決して御心配をなさらん樣に』五郎兵衛は面上土の如く相成つて 五『大きに失禮を致しました今日は之れにて御免を被り度い 閑『イヤ五郎兵衛殿何はなくとも一献差上げ度うござるからまア〳〵御悠々なさる樣に 五『千萬忝なうはござるが今日は之れにて御免を蒙り、何れ改めてお伺ひを致す、閑『左樣でござるか然らば御免下さる樣に』五郎兵衛は立ち歸る 閑『アゝ惜い若者だが、短腹を立つて大層怒つて歸つた樣だ何うか、間違ひがなければ可いが』と寺西閑心は心配を致し、翌日御用の序に中條の表を通つて見ると空家になつて居ります 閑『ハゝア倅は若年ではあるが愈々偉いな、負けて立腹する樣では心が至らん困つたものだと思つたが扨ては己の未熟を悟つて修行にでも行つたのであらうアゝ感心な者だ』と閑心は只管感賞をして居る、此の人非常に不動尊の信者でございまして毎月二十八日には乾度目黒の不動尊へ參詣をいたす、當今は下總の不動尊……即ち成田山に次いでは深川の不動尊が大繁昌をして目黒の不動尊などは誠に淋しいのでございますが、その頃までは目黒の不動尊が大層繁昌を致しました、稽古が終つて出掛けるので歸りには丁度夕方になる、小料理屋で一杯酒を飲みホロ醉機嫌になつて行人坂へさかゝると後からバラ〳〵と駈けて來てエイと一聲切込んだものがある

皮膚科 徽毒（診察夜九時迄） 皮膚病 泌尿病（入院隨意）

京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

物理療法

京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は毎日午前九時から午後四時迄

△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、脚氣や淋毒性關節炎、睪丸炎、淋疾性或はリウマチス性心臓病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臓炎や婦人病などには卓效が有ります

△癌腫ルイレキ腋臭横痃や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します。

鮮滿巡遊棋譜

第四局ノ（六）

於木浦東拓樓土居八段歡迎會

香落 八段 土居市太郎（東京）

七段 △溝呂木光治（京城）

（圖は前號指了迄の面局）

▲持駒 溝呂木氏持歩五

土居八段

△五四桂 ▲四六角ナル △同桂 ▲四七玉 △六九角 ▲四六玉 △八七角ナル ▲八三歩 △同銀 ▲九五桂 △八六馬 ▲八三桂ナル △同玉 ▲七七銀 △七八馬 ▲九五桂 △九四玉 ▲八三銀 △九三玉 ▲七三歩ナル △同金 ▲七六歩 △九五飛 ▲同香 △八三玉 ▲三一飛（以下次號）

七月二日（舊暦五月廿八日）

▲日曜日 ▲丁卯 ▲九紫 ▲暗劍南方 ▲友引 ▲昴宿 ▲收

▼九紫▲注意を缺けば九分通りまで遂せし事も失敗する日新事凶

▼一白▲出過ぎて嘲られ退いて損失の日常業大切にまもるべし

▼二黒▲利益ある日商事といはず文藝といはず進む程大吉祥

▼三碧▲極めて順調意外な吉事に出喰ふ程の日旅行開店結婚吉

▼四緑▲向上發展の日落付あれば何事も成就す水物商賣殊更妙

▼五黄▲中途で挫けを生じ易く調子に乘り過ぎては面白からず

▼六白▲敗され損に逢ふことある日遠くへの旅行も見合せて吉

▼七赤▲油斷さへせずば目的の成る日情に絆されては損す用心

▼八白▲毅然たる日例へ不快の事ありても辛抱次第では大に吉

MITSUWA
TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.

Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, andnourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.

Price 55 Sen. ¥100 and 1.80 Sen

○冷壓純粹 ミツワ椿油

毛髪を漆黒且艶麗ならしむる

小平理學博士推奬 冷壓製頭髪用純椿油

定價 大壜金壹圓八拾錢 中壜金壹圓 小壜金五拾五錢 内地以外は關税運賃を加ふ

ミツワ椿油は普通の椿油の製造法とは全然違つた方法で、精製されたもので左の優越した特徴を具備してゐる。

浸透性 毛髪の組織に浸透して其發育を助け、漆黒ならしめ、赤毛白毛になり易き憂を除き、裂毛折毛等を生ずる虞を去る。

不乾性 ミツワ椿油は特に不乾性に依り、毛髪は常に艶々として、濃羽色に漆黒ならしめる。

冷壓法 ミツワ椿油の製造法は他と異りて、絶對的に熱を加へず、強力なる壓搾機で搾取したものである。

純粹 本品は些の混合物なく搾取せるまゝの絶對的の純粹で他に比類なき理想的滲透性不乾性の頭髪油である。

「椿油が毛髪に最も好適のものなることは、古來からの定説ですが、然し普通椿油と稱してゐるものには、純粋の品が少いので眞に毛髪の爲になるものは稀である然かもミツワ椿油の如く特徴のある椿油は今日まで絶無であつたが、本品が發賣されて始めて本邦人の漆黒を尊ぶ美髪に叶ふ眞正の椿油が出來たのである。」

ミツワ椿油を基礎とせるコスメチツク兼用固髪附

○ミツワ固煉油 定價金貳拾錢

萬一最寄に取次店なきときは本舗より直送す（郵券代用不苦） 發賣品目録申込次第送呈

ミツワ石鹸發賣元 東京橘町 丸見屋商店 振替貯金口座東京七一〇

10・1

專賣特許第五〇八二七號 新案特許第三〇〇〇三號 護謨製 大阪宗田商店謹製

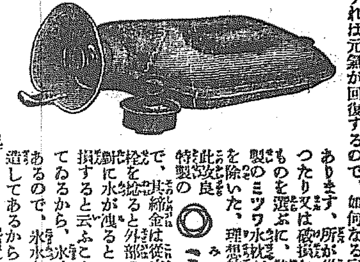
○ミツワ水枕

栓口は專賣特許の完全なもの故に絶對永久に水の漏る憂のないこと

總ゴム製改良特製 一個定價金四圓 並製ゴム引 大形金壹圓五拾錢 中形金壹圓貳拾錢 小形金壹圓 内地以外は關税運賃を加ふ

兒童のある家庭は勿論のこと、殊に兒童に熱が出た時、或は頭が疲れた時などは、水枕をすれば元氣が回復するので、如何なる家庭でも水枕は常に備へて置く事が必要であります、所が從來の水枕の多くは、締金の所から水が洩つたり又は破損し易いと云ふやうな缺點があつて、完全なものを選ぶに、甚だ困難でしたが、ミツワ水枕殊に改良特製のミツワ水枕が出來てからは、從來の水枕の凡ての缺點を除いた、理想的の完全なものが現はれた譯であります。

特製改良 ミツワ水枕



此改良特製の○ミツワ水枕の締金は、專賣特許を得た極めて完全なもので、其締金は從來の品と違つて、金屬を包んだ護謨の栓で、栓を締めると外部の護謨が膨脹で、完全に口を締めるので、絶對に水が洩ると云ふことはありません、また永く使つて破損すると云ふこともありません、且つ其栓の口が廣く出來てゐるから、氷水は入れ易く、殊に枕の内部に割壁が設けてあるので、氷水を入れると、自然に凹字形になるやうに製造してあるから、普通の水枕のやうに左右に揺れたり、又はジャブノーしたりする事なくそれに兩端が高く、中央が凹んでゐるので、完全に頭を冷す効力を備へてゐますから、水枕をお用ひの際はかく特徴のある理想的の改良製ミツワ水枕に限るのであります。

口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴

賣捌 全國到る處の藥舗、洋品店、雜貨店

○ミツワ石鹸本舗 ○丸見屋商店 東京市日本橋區橘町

電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇 電信略號○ミヤ 振替貯金口座東京七一〇

（6・1）

仁川濱町（元ヒリツプ跡）赤門

會席御料理 菊茂登 電話四一四番

内科 眼科 小兒科 肛門病

京城黄金町三丁目赤門通（電車停留所前）

院長 本田建義 本田病院

附 京城肛門病痔疾療院 入院隨意

痔疾特種注射根治療法解說書入用の方は郵券十錢

電話二四四三番 振替京城參貳貳八番

設計監督 中村建築事務所

京城太平町二丁目十六番地 電一九七七

大連山縣通一〇〇 電二〇四五

東京赤坂區田町五丁目一番地 電新橋三七九六

朝鮮銀行建築顧問 工學士 中村與資平

獨逸工學士 アントンフエーレル

工學士 久留弘文

技師 岩崎徳松

工學士 宗像主一

技師 船曳李介

於朝鮮工業品評會 金牌受領

全鮮酒造品評會 壹等賞受領

醸造元 湖南醸造株式會社

京城府黄金町二丁目 京城出張所

入院隨意

京城南山町二丁目六番地（天眞樓より西二軒目角）

片山内科醫院

片山信夫 電話一九五一番

Original Perfume.

貴金屬製作 時計眼鏡

仁川本町 糸岐商店

電話三七〇 振替京城七二一番

資本金六百萬圓 （明治三十八年設立）

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

株式會社 漢城銀行

京城府南大門通一丁目十四番地

專務取締役 韓相龍 支配人 李

電話長六〇〇番 振替口座京城二〇二番

支店所在地 水原、平壌、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門

出張所所在地 東幕、平壌大和町、西大門

石炭各種 直移入貯藏豊富

鳳山炭 特約一手販賣

官營煉炭 開城以南一手販賣

無煙粉炭 平壌産 地方ハ貨車扱提供

東亞商工株式會社

京城府古市町四拾參番地

電話長（九四二）七二七〇一六九

セメント 小野田工場産

石灰 特約販賣

木材 貯木所完備 製材豊富

建築材料 各種取揃便利供給

三池粉炭

コークス 便利特價取扱

日本郵船出帆

△大連太沽牛莊行

高砂丸 月 日正午出帆

湖南丸 月 日正午出帆

花咲丸 月 日午前出帆

[illegible]

共同汽船出帆

仁川 大連行 [illegible]

五光商會汽船出帆

[illegible]

朝鮮郵船定期

◎釜山出帆（取扱店大池回漕部）

[illegible]

◎木浦出帆（取扱店野間回漕部）

[illegible]

◎仁川出帆（取扱店郵船回漕部）

[illegible]

◎元山出帆 取扱店吉田運輸會社

[illegible]

大阪商船汽船出帆

釜山木浦大阪行 [illegible]

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇番 五〇番

[illegible]

……十五萬坪の地料値上げを斷行し……したるに就き借地人二百四十餘人は一片の通告を以て地料値上げるのみならず中流以下の借地人も一名結束して其反對運動の氣勢に付從來の居住に一朝乃至二倍間接の脅威を受けつゝある模樣なれば若し當事者にして値上げを承知せられたしなれば……

實行委員活動

【安東電話】官有土地使用料値上反對運動實行委員は去る廿七日午前十時より袂を連ねて中野管……日午後領事館に大江領事を訪問し陳情する筈なりしも領事は東邊道尹を訪問不在なりしを以て二十八日午後一時を期し……

野砲下士團見學

【清津】羅南野砲隊の下士團は二十七日夜……二十八日の……を見學して即日夕刻……歸隊した近來軍隊側が……の爲めに努力しつゝあるは喜ぶべきことである

北鮮日報社主催にて小學校兒童の自由畫展覽會を二十六日幼稚園內に開いた清津、羅南の兩小學校より千數百點の出品あ……を審查したる上近々發表し入選には夫々賞品を與ふる筈である

安東縣出入船舶

……七月一日出帆せり ▲一進丸積荷 大連汽船一進丸は二十六日入港二十八日天津に……百五十噸天津行木材三十五萬才……

上半期銀行業績

鮮銀と殖銀

上半期の鮮滿經濟界は前年の大暴落後を受け未だ經濟界の不振甚しき時期を脫せず主產物たる米界の不振其他一般商界の安定を得ざると相俟つて金融業者も警戒的態度を持續せる爲め自然預金增加貸出減少の傾向を馴致し內地同樣金融緩慢に經過せる如くにて一般に決算に就き悲觀されたるが去三十日締切たる結果によれば事實の數字は豫期の如く不良ならざるのみならず前期と大差なき業績を擧げ得たるが如し

朝鮮銀行　同行の上半期末の預金及貸出は何れも大正九年末に比較して幾分の增加を示し居りて這は主として鮮銀が中央銀行たるの機能を發揮し民間遊資を吸收すると同時に之を救濟資金の放出短期資金の運用に振向けたる結果にして從つて同行上半期の營業成績は金融緩慢金利低下の影響を免れ得ざるは自然の數といふべく現に銀行券發行高の如きも前年末に一億一千四百萬圓なりしものが、六月末には九千八百六十萬圓に收縮して居り一方內部業績を計りて財界の狀勢に順應することを努めたるため營業成績に於ては餘り變化なく當期純益金三百五十一萬六千四百九十六圓七十八錢を計上し之れに前期繰越金五十二萬四千八百圓二十三錢を加へ合計四百四萬一千二百九十七圓一錢となる計算にて前期同樣の配當及積立をなし得べしと

殖產銀行　同行業績を聞くに本店分の期末普通預金千三百九十五萬三千九百七十五圓にして前期に比し四百四十八萬八百三十五圓減少し貯蓄預金は九十八萬五千六百〇一圓にして前期に比し二十七萬八千百九十六圓增加したり而して商業貸出は七百七十萬五千二百五十四圓にして前期に比し二十三萬二千四百四十二圓減少し勸業貸出は九百三十六萬三千四百六十九圓にして前期に比し九十五萬一千七百七十三圓增加したるが全部の利益金は七十六萬一千百六十一圓にして前期に比し一萬一千〇二十九圓の增加なり配當は前期通り八分は動かざるべしと

米穀大會を京城に開催

天日穀物聯合會長談

本年四月三日より五日まで九州の一角大分市に於て大日本米穀會の大會が開催され之に出席して會議の實況を視察したるに其會合は實に盛々たるものにして先づ同會の會頭は

勸銀總裁　志村源太郎氏で中村常三郎氏が幹事長專任幹事が上原豐吉幹事か木村德兵衞松田義雄上田彌兵衞其他の諸氏の顏觸で斯道に充分の經驗を有するのみならず資產あり人格あり加ふるに全國より來會せられたる會員は何れも一地方を代表すべき當業者にて各地の大地主あり米穀檢查所長あり主事あり何れも米穀に關係ある人々合せて約一千名に及ぶの盛況にして三日に亘れる議事も極めて廣汎にして政府當局に希望する稅制の改正生產の

保護獎勵　の問題より商取引の改善穀物輸送の便否生產消費の調查倉庫の保險等に至る迄或は相互に意見を交換し其決議は全國當業者に重要視され直に斯業の爲め有利にして意義ある會合なりと信じたるが故にて朝鮮にも一度斯大會を開催するの目下の朝鮮として頗る必要なりと感じたるを以て米穀會の幹事に提議したる一方京城に歸り總督府

關係當局の　意嚮を聞きたるに大體に於て頗る贊成の意を表示せられ更に重なる銀行事業關係會社有力者の意見を聞きたるに亦時機に適せる計畫なりとて、愈開會の曉は相當の助力を吝まざるべしとの意嚮を洩されたる向もあり余の意思も大に動きたり（つゞく）

新製煙草と在來品

煙草專賣局の作業區分は明かに刻、卷上紙刻、包裹貼、ボール函製造、木箱製造紙解放調理等に區別され居りて去る一日は順序として葉組をなしたるが各順序を經て製品の出來し市場に賣出さるゝは本月中旬過ぎなるべく而して新製品の出現が在來品に如何なる影響あるかと云ふに喫煙家の好奇心と官製品は優良なるべしとの考へあれば自然の勢ひとして或程度の賣行に對し打擊は免れざるべきならんも故意に新製品を宣傳して在來品の賣行を障ぐる如き事は當局に於て絕對になさゞる所なり

京取拂込期

京取株の第二回拂込期日に就ては未だ重役間に於ても內定し居らざるが如く或は京城證券信託會社の拂込を案外急促になすとの噂ありと認め居る關係上京取と京信の拂込期が一時になる如きを避けんとするが如く其前後よりすれば京取の拂込を京信拂込をなしたる後にするにあらざるか

期末手形交換

六月中の京城手形交換高は九萬五千六百二十二枚四千九百七十六萬九千三百四十圓にして前月に比し枚數二百八十枚減少し金額に於て三百七十二萬一千四百四十二圓增加したり而して上半期交換累額は三十九萬四千二百九十七枚二億二千二百六十六萬九千百九十九圓にして前期累計に比し枚數に於て三萬三千三百三十七圓減少し金額に於て二千七百二十二萬八千七百二十九圓增加したり

東拓と持產物

本年四月の頃川上東拓理事が來鮮の節頻りに特產物の工業化を高調せしが愈それが實現する事となれり卽ち大豆を原料として油を搾り其の油は食用に粕は加工して食料原料とするにて其の需用の範圍は相當廣汎なるものなる由而して該事業のパテントは既に東拓の手に買收せられ東拓にては本年其の試驗場とも云ふべき小規模の工場を大阪に設け製品の紹介と需用の狀態程度等を調查せる上明年頃から愈大規模工場を奉天に設置して着々活動を開始すべく決定せり尚大阪にては既に該工事に着手せり

漢銀株主總會

漢城銀行第三十二回定期株主總會は七月二十三日午後四時より同銀行樓上に於て開催營業報告其他の承認利益金分配案の決議及取締役一名滿期に付之れが改選を行ふべしと

成清氏辭任

京城現物市場仲買組合書記長成清竹松氏は一身上の都合により去る三十日を以て辭任したり同氏は豫て仲買店開業の希望にて出願中なり

韓一重役會

韓一銀行にては七月一日午後一時より同行重役室に於て重役會を開催し第三十回定期株主總會に關する諸案及び重役四名改選の件に付協議したり

金剛砂

▲辯護士高橋章之助君の宴席に於ける挨拶振は確かに一風變つて居る▲最初は小六ヶ敷事を滔々と述べ立てる處宛然御商賣柄法廷に於て辯論をなすと云はんよりは寧ろ□事の論告を聽くが如く聽者の肩を凝らしめること一通りでない▲然し中頃より漸次論調緩和し來りて最後には諧謔一番聽者を笑はしめずんば止まない▲京喜久に於ける京取自祝宴に列席せる高橋君最初は例によりて例の如くなりしが最後に至り此處に陪席せる美形各位は京取市場あるが故にお線香が付く理なり果して然らば美形各位は宜しく京取重役を招待して可なり此の理を辨へずしてお相撲サンにのみ肩入れするは違法の甚だしきものなりと述べ▲列席總立ちとなつて拍手喝采

株式（一日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
貿銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韓銀	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京興	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商鐵	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商新	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝燐	寄 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期取引　乙の部

銘柄		前場	後場
京信	寄 引	[illegible]	[illegible]
安取	寄 引	[illegible]	[illegible]
大新	寄 引	[illegible]	[illegible]
上取	寄 引	[illegible]	[illegible]
新東	寄 引	[illegible]	[illegible]
京取	寄 引	[illegible]	[illegible]
仁取	寄 引	[illegible]	[illegible]
大新	寄 引	[illegible]	[illegible]
滿毛	寄 引	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄 引	[illegible]	[illegible]
亞新	寄 引	[illegible]	[illegible]
拓新	寄 引	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	一日前場寄付	三十日後場大引
大株	一四六·四〇	一四六·六〇
大新	一一七·二〇	一一五·四〇
郵船	二一九·五〇	二一九·〇〇
同新	四九·八〇	……
商船	五七·七〇	五五·四〇
同新	一九·〇〇	一八·七〇
鐘紡	一一九·四〇	一一二·六〇
同新	三三·一〇	三〇·二〇
東紡	三九·〇〇	三八·三〇
日糖	八七·〇〇	八七·〇〇
上取	七二·三〇	七二·五〇

銘柄	一日前場大引	一日後場寄付
大株	一四六·二〇	一四六·五〇
大新	一一六·八〇	一一六·九〇
郵船	二一九·〇〇	二一九·一〇
同新	四九·二〇	四九·七〇
商船	……	五七·四〇
同新	一八·九〇	一八·五〇
鐘紡	一二〇·〇〇	一二〇·九〇
同新	三三·六〇	三四·一〇
東紡	一三八·九〇	一三九·一〇
日糖	八七·一〇	八七·〇〇
上取	七二·七〇	七二·五〇

東京現株

銘柄	一日前場	三十日後場
鮮銀	一二七·八〇	一二七·五〇
同新	四三·七〇	四三·五〇
東拓	五八·七〇	五八·〇〇
同新	一八·五〇	一八·四〇
滿鐵	一一九·七〇	一一九·六〇
同新	二六·七〇	二六·五〇
殖銀	五二·一〇	五二·八〇
同新	一六·一〇	一六·〇〇
東株	一四〇·〇〇	一三八·五〇
同新	一二〇·五〇	一二〇·五〇
連取	七二·〇〇	七四·五〇
滿毛	一四·八〇	一五·〇〇
朝紡	一七·八〇	一八·〇〇

安東株式

		寄付	大引
○三十日後場	安取當	一七·六〇	一七·七〇
	安取先	一七·六〇	一七·七〇
○一日前場	安取當	一七·五〇	一七·五〇
	安取先	一七·六〇	一七·六〇

前場は不勢

京取は前日川崎の硬化を傳へて何んとなく氣强き場面を見せたが北村との提携說は事實なるが如きまでも積極的買方針を取るまでに至らず目下折角協議中なるも買進みは手控へられ一面相場の不伸に嫌氣を帶びたるマバラ買方は週末接近と共に投げ過ぎんとする態度を示して吹値は永續性に乏しく今併短期七十四圓と氣强く寄つたが跡買物續かず三圓七十錢と弛み更に五十錢を安値として六十錢と引け……今週は四圓と寄り跡見送り……十錢と始め跡三十錢と落し大引三圓……來週四圓十錢と寄つ……今週百十四圓の一本來週出來不申にて極れ閑散な場面であつた

手仕舞に垂込

商いが如く安きが如く不透明の商狀を續けた京取も前日來稍氣合みの姿となり川崎北村の提携を動機として一花咲きはせぬかと思はれたが今朝は案外にも多數の期待を裏切つて脆くも垂れ込み今來週共小一圓方下押した之れは確かに相場と人氣の疲れ出した反映とも見れば見らるゝが何にも週末ではあり相場が久しく保合つた揚句でもありマバラ買方中には隨分弱氣を催ほして居る者が多いから少しく戾つた處はヤレ〳〵の思ひで手仕舞を急ぐ傾きある結果は自然相場の伸力を殺ぐ譯で一方川崎北村の提携も事實に相違なきも未だ積極的に買進むまでに話は纏まらず或は此の邊大手の作戰として抑へらるゝ丈け値を抑へ極めて地味に玉仕込みを爲さんとする方針なるやに見受けらるゝ節あり眼先或程度の下押しを演ずるやも計られず

安東取引所仲買人　安東縣市場通　**原田株式店**　電話 八七四番 二〇番

主要株步ミ値段

	前場		後場	
京取（今）	七四、〇〇	㊂三、八〇	七三、三〇	㊁七〇
	二〇	三、〇〇（來）七四、六〇	四〇	四〇
	五〇	七〇	三〇	二〇
	六〇	五〇 ㊂四〇	一〇	一〇
	〇〇	三、五〇 六〇	三、〇〇	二〇

出來高 甲	六千六百五十枚
乙	二千三百八十枚
累計 甲	二十九萬四千四百四十枚
乙	九萬五千四百九十四枚

短期取引

	前場		後場	
京城	七四、二〇	三、七〇	六〇	
大新	一三、一〇	六〇	四、二〇	
京取	七二、〇〇		四、五〇	八〇
大新	一一四、二〇	三、九〇	八〇	
	四、〇〇	三、九〇	七〇	

出來高	二千五百二十枚
累計	九萬八百八十枚

北濱だより

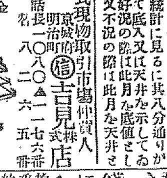
七月の大株戰

現在の中限は大株百四十七圓大新百八圓を中心とした取組で先限は大株百五十圓大新百二十圓を中心としてゐる譯つて通例先限の高値喰合で無事消化さるゝや否やが懸念さるべく保合を繰返すが例であるから來るべき九月限は高値も期待されず又安値も藥鑵其他から許さぬ不透明な保合を繰返すべき筈で四月迄安保合の高値喰合關係から二月に高値を示したと同樣である

過去の九月限

平凡視せらるべき九月限は之れを統計に見るも其八分通りが此月を以て底入又は天井を示してゐる下半期好況の際は此月を底として立直り又不況の際は此月を天井として下落する之れは所謂上半期の決算期を越した丈けに下半期に對する財界の觀測より來る所の平凡的な豫想を示すべき九月限は決して平凡視すべきものでなく前途に對する深遠なる意義を含むものと見なければならぬ

京城株式現物取引市場仲買人　京城府明治町　**吉見株式店**　電話長一〇八〇 二〇一 六一五番



信託部

罫線と仕手觀

罫線より見たる大株は株落の百……圓處迄行くべく又新株は……九年末以來の底より新値の……圓盛迄行くべき運命を有して居る昨年十月以來の相場は結局此運命に支配さるゝものと觀測せられる仕手關係が買ひに効果あるは當然で石井の大利喰が此邊で無事消化せられたことも猶高値を殺せるを示す一附である故に途中波瀾高下は繰返すとするも大體に於て買方針が可なる樣だ

今後の材料觀

歐米に於ける財界は大體に於て整理期中であるが銀塊も銅も安定し株式も底入れ金融は緩慢で今後は金融の惡影響も段落の際である棉花が天災期に入つた丈け波瀾を示し來り之れが更に他商品に影響し何れかと云へば良好を示し來るべく又內地では米も天災期で一と活躍を許さず金融は又今春同盟の效果を見越されるとなれば大體に於て良好なるべく政治的材料は日英同盟の改訂と同時に政變を氣構へられる差引無影響と見るべきであらう要するに大勢は尚昂上の途にあつて七月相場は內外の財界も不安なく取引所は現物市場の解決さ弗資に幾分前途を樂觀さる鐘紡の頑强から金融樂觀相場が自然に現はれ實の力より賣のカが利く時代である然も石井買りに警戒嚴重なる折柄大した下落も期されないされば逆高値には千々の賣物も現はれる人氣が白熱し警戒を鏡めるが如きこと石井は橫館的に突貫し來るであらう故に押目買ひの方針は可なるも高値は警戒すべき時代である

株界片々

▲京取仲買人組合書記長成清君辭職に付き……▲辭任の理由は表面一身上の都合にて他意なしといふも……現在の委員と意見を異にし……自由競爭に甘んずる……彼等の顏使に甘んぜず斷然辭任を決したるものと云はる

株式 期米　**電報通信**　京城仁川間私設專用電話架設　京城明治町二丁目（地方通信部）　**朝鮮商業通信社**　電報料前途懇切敏速信す

仁川米豆取引所仲買人　**坂倉仲買店**　電話 六五〇番 三五五番　…有價證券現物賣買…

米況（一日）

仁川期米

新甫小波瀾

內地は兎に角鮮內は植附け後の頭氣上々に買氣も殺ぎ前日二十二圓二十九錢と叩かれ三十三錢と不勢裡に打止めしが引續き阪地の軟化を報じ新甫は……內外の上鞘唱へを報ぜしも……

四十八丁の上鞘發會を移しかし忽ち賣物を招き當二十一圓六十七錢と小高く寄付き先二十二圓七十九錢と三十九丁の上鞘に發會した

▲第二節 當六十九錢と小高きにも拘はらず中小口買方の嫌氣投げに三十三錢より更に二十錢と崩れしかば先六十九錢より五錢と下値びて引け▲第三節 當……▲第四節 當……四十二錢と崩れ……▲第五節 ……▲第六節 當……

後場一服

▲第一節 大阪寄八圓六十二錢の安移りなりしも當出來ず中二十七錢先六十二錢と一丁高に寄付▲第二節 當出來ず中二十錢の寄止め先五十九錢より六十一錢と締り六十錢引公定六十錢▲第三節當出來ず中二十三錢より四……

	前場	後場
寄付	二二·一九	二二·二〇
止値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　**吉金仲買店**　電話長八三番 八五番 七六四番

金太の乘替へ

……一萬石の買建なして中限に繼續したる熱心頭筋の羽は今朝八限の發會に延ばしたる好機に戰線を先限に延べ乘替へ買ひを試みつゝある如く當面の好順に驅されて兎角人氣が寄付れば乘替へ買ひを試みつゝあるが此の伸力添は弗動するとすれば下値に押されんとして頗る怪しき所なり

突込賣警戒

朝は中限の小高に新市九限に二十二圓七十九錢と三十九丁の上鞘に發會したるが其順氣を挫かれたる根先中限の崩れを受けて高値に跡四十三錢と跳返し雖も幾らか買氣を催せり其日先限の投げ物にて大引せしが中限は今前場の崩れに六十錢引けて買氣を挫かれ……も多少買氣を催し阪地の投げ込み賣警戒の色あり

買賣差引殘

賣方	⑦三、三〇〇	▲⑦七〇〇
又九	二、〇〇〇	▲八、〇〇〇
	〇八〇〇	▲五〇〇

米限餘聞

新市九限の發會を機として多少場面を一新させたる場面も……乘り氣迷い氣乘薄であり……

有力者は双方共氣迷い氣乘薄である今朝の如き小口の喧々連が摺つて居る中に二十二圓七十九錢と三十九丁方の上鞘に發會を告げたが▲買いたい買いたい連中もあつた此の好順氣に乘じたい迄に近かり手が出せない風で今一杯悪い所があると信じて居るからであつて買ひ方も……

京城正米市場

釜山正米連日の强調は漸次沿線地方を風靡しつゝあるが如く大邱市場の如き現物二十三圓の高報を入れ比較的强氣を持せる群山市場も今朝は二十錢高の入電を移し鼓許荷主の氣勢を高めんとする傾向なるが各精米所共高値買控へに伸力添はず底意强調の含みながら三等合格二十一圓七十錢地搗上玄二十圓七十錢並二十四圓七十錢の持合唱へにて双方殆ど賣らず買はずに脫合ひつゝあり

仁川正米

定期は順氣彈めに伸力を阻害されつゝあるも正米としては產地貿物薄に手持筋賣急がず却つて人氣强調を呈し今朝は三等合格二十一圓七十錢地……

內地正米小弱

內地正米は引續き持合狀態にて今朝入電は大阪十錢安の外東京下關共に許り出來ぜしものあり

大豆

本品も大體が安値買物に安傾きなりしも來定期筋も見るべき買物弱々現はれ始め値段も相場込みて望み取らん模樣なり……

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　**仲買店**　長電話九〇五番

定期大豆

▲第一節 當出來ず中二十四錢先六十一錢引公定六十一錢▲四節 當出來ず中二十四錢より五錢ときあり四錢引公定廿四錢先六十錢　▲第二節 二十四錢先六十錢より五錢と上向きしも買物續かず一錢引公定六十三錢

仁川米豆取引所仲買八　仁川海岸町　**正 仲買店**　電話一八一 長一八三番

後場

弱氣の觀測

中限の大阪組と開市以來の初受渡しを控へ殆んど硬軟意地づくの形勢あり大豆戰にては早くも限先兩者の動靜如何に付て大の興味を惹きつゝあるが場面の勢は中氣地位に立てる感ありて何せなく賣方優勢の手強き場面を呈する模樣なるかの如く心細くなる感ありて此せず……

寄付	一三三九	止め
高値	一三三四	一三三五
公定	二節 一三三〇	安値 一三三五

釜山正米

精米廿一圓見當で買氣なく僅かに小口取引行はれ……大豆移出不振に活氣乏しく……

群山正米

內地期米好調と品薄の爲め連日强調を……

大邱正米

七月中限二十二圓八十錢より七十五錢……

東京期米

○一日前場先限		一日後場先限
寄付	二八·一九	二八·四四
二節	二八·一〇	[illegible]
三節	二八·〇〇	[illegible]
四節	二八·〇〇	[illegible]
五節	二八·〇〇	[illegible]
六節	二八·〇三	[illegible]

大阪期米

○一日前場		一日後場
當寄	二七·五四	二七·四七
止め	二七·四九	二七·四五
中寄	二八·二〇	二八·一一
止め	二八·一九	二八·一一
先寄	二八·一九	二八·一二
二節	二八·六六	二八·六二
三節	二八·六九	二八·六九
四節	二八·六八	二八·六五
五節	二八·六八	二八·六〇
六節	二八·六九	[illegible]
七節	二八·六八	[illegible]
八節	二八·七三	[illegible]
九節	二八·七三	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

兵庫期米

六節	二八·七〇	
七節	二八·六八	
八節	二八·六九	
九節	二八·七三	
止め	二八·七三	二八·七四

下關期米

○一日前場		一日後場
寄付	二八·五一	二八·五七
止め		

各地期米

○一日前場	寄付	止め	一日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	二八·三三	二八·三四	二八·二四	……

○三十日後場止め			
東京	二七·七二	大阪	二八·一六
兵庫	二七·九二	下關	二六·二四
桑名	……	名古屋	二七·一九
熊本	二五·八〇	金澤	二三·九五

大阪三品

安　米棉四十錢

○一日後場寄付		後場大引
七月限	二二七·〇〇	二二八·〇〇
八月限	二三七·八〇	二三八·四〇
九月限	二三六·〇〇	二三七·〇〇
十月限	二三〇·〇〇	二三二·〇〇
十一月限	二三〇·四〇	二三〇·二〇
十二月限	二三四·〇〇	二三三·〇〇

倫敦銀塊相場三十片八分一

○一日前場寄付		前場大引
七月限	二三八·九〇	[illegible]
八月限	二三八·八〇	[illegible]
九月限	二三八·〇〇	[illegible]
十月限	二三四·〇〇	[illegible]
十一月限	二三〇·四〇	[illegible]
十二月限	二三一·〇〇	[illegible]

○京阪金利	廿八日 東京	大阪
コール	[illegible]	[illegible]
無條件	二、四〇	二、五〇
翌日物	二、四〇	[illegible]
六十日物	二、五〇	[illegible]
普通割引步合	二、五〇	[illegible]

○日銀概況	二十九日現在左の如し
發行高	一、二〇四、二五
正貨準備	一、二〇四、二五
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	一四〇、一〇〇

○鮮銀券日報	三十日現在左の如し
發行高	九八、六〇八、〇〇〇
正貨準備	四九、六二六、四四一、〇五
外發行	[illegible]

第二期決算報告

貸借對照表　大正十年五月卅一日現在

資產之部	
未拂込資本金	二、二五〇、〇〇〇·〇〇
定期預金	七〇〇、〇〇〇·〇〇
當座預金	一〇〇、〇〇〇·〇〇
別段預金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
仲買人身元保證金	[illegible]
代用證券	五七、九八九·〇〇
假渡金	[illegible]
有價證券	二三、一五〇·〇〇
地所	[illegible]
建物	[illegible]
什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部	
資本金	三、〇〇〇、〇〇〇·〇〇
法定準備金	二、〇〇〇·〇〇
未拂配當金	[illegible]
仲買人身元保證金	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算書

損之部	
當期總損金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

益之部	
當期總益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金分配

此分配左ノ如シ	
法定準備金	一〇、〇〇〇·〇〇
別途積立金	[illegible]
不動產消却準備金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
社員恩給基金	[illegible]
配當金（年一割）	[illegible]
特別配當金（年一割）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通リ相違無之候也

大正十年六月

株式會社　京城株式現物取引市場

取締役社長　釘本藤次郎
專務取締役　峰尾音三郎
取締役　天日常次郎
同　富田儀作
同　和田常市
同　趙鎭泰
同　進辰馬

右調查ヲ遂グ其ノ正確ナルコトヲ認ム

監查役　芳林忠太郎
同　大池學
同　加來榮太郎
同　李柄助
同　芮宗錫
同　徹

時計貴金屬指輪眼鏡商

地方の御注文は代金引換にて御送り

京城本町二丁目　鮮銀前
三浦天龍堂
電話一〇二番　振替京城三〇四番

社診 自午前八時至午後一時　花柳病は特に夜間診察
宅診 自午後三時至午後八時
仁川仲町二丁目（仁川俱樂部前）
入院隨意　電話六一六番
壬生醫院
尿道檢査梅毒其他細菌的檢查診斷の需に應ず

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目　電話二一〇三

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　八百五拾參萬圓
本店　京城南大門通
朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
內地支店　東京、大阪、神戶、下關
朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧
滿州　大連、旅順、營口、奉天、長春、吉林、哈爾濱、開原、四平街……
出張所……
右ノ外倫敦、紐育、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候
預金、貸出、割引、爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿州、浦潮斯德及靑島ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候

優等清酒

本莊酒店　京城永樂町二丁目　電話六五四番
本莊支店　仁川京町　電話二六番
本莊支店　安東縣大和橋通　電話二二番

周易家相
岡村介石
京城明治町二丁目

理化學諸器械一式
醫療器械
北島藥店
京城本町一丁目
北島藥店京城支店　電話七六一番

藥種賣藥卸商

外科皮膚科醫院
京城旭町二丁目
醫學士　瀬戶潔
（診察夜九時迄）（電二四九八番）

弊堂創立明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作御所
京城黃金町二丁目
喜多金光堂
（電話一〇五番）振替京城七八〇番

トンボ燒酎
東京府下淀橋町大字角筈……
フウゼルを含有せざれば夏期の最適飲料なり

眼科專門
京城若草町（新道路中程）
金井眼科醫院
●入院隨意　●日曜祭日診察午前中
電話一五五六

曙（あけぼの）

第一八九回　德田秋聲 作　（挿畫）近藤紫雲 畫

復讐 (1)

白井は其の翌日早朝東京へ歸つた。『ぢや何れ、表向きの交渉は、相當の人を以て……。』と然う言つて、彼は絢子と別れて立つて行つた。

今まで物足りなく淋しい〳〵と、自分の生活を悲觀してゐた絢子は、一夜の中に心ががらりと變つたやうに、明るい樂い生活が來るやうに感じた。重荷を下したやうに、腫物を切開治療した後のやうに、氣が輕く爽快になつて、彼の女は心から吻とした。『何故私は今まで頑固に自分に抵抗したらう。何故迷つて躊躇したらう？。何うして早くあの人の愛を受容れなかつたらう？』と、そんなことまで思つたりした。初戀が漸く酬られたと思つた。今までの心の爭闘と、努力とは、此の悦樂と光明に達する準備であつたとも想ふのであつた。

それは右に左、白井が歸つて行つてからは、絢子は急に今まで以上に淋しくなつた。何故今一日引止めなかつたらう、と悔ゆられた。と酒匂にゐる娘の貞子のことが思はれて、何だか我子に濟まないやうな氣もして、絢子はまた酒匂へ行つて見たくなつた。酒匂へ行けば、此淋しさは少しでも癒やされるやうに思ふのであつた。

思ひ立つと靜然としてゐられないのだ。絢子は直仕度をして宿を出た。そして、此前と同じ時刻に、同じ場所へ行つて待つともなく、お篠を待つてゐると、やがて貞子の手を引きながら、彼女は嬉然してそこへ還つて來た。

『まあ、私ね、昨日も出てお待ちしたのでございますけど……。』

然う言つて、お辭儀をしたお篠は、『今日あたり、小田原へ參りたいとも、思つたのですけど……』

『私もつい出られなくてね、まあ、貞子さん濟まなかつたわね。』絢子は心から然う言つて貞子を抱上げたりした。何時もなら『白井さんが來らしてね。』と話すところであるが、絢子はもう白井の名を氣輕に言ふことが出來なくなつた。

『母ちゃん、何うして來なかつたの？』抱かれたまゝ、貞子は可愛らしく訊ねたりした。其の無邪氣な聲が、絢子の胸にごきりと響いて、彼女は何となく罪人として自分が見られてゐるやうな氣がした。

すると、其時後から誰やら呼んでゐる聲が聞ゐたので、振返つてみると、それは意外にも辰衛であつた。絢子はそれと見ると、貞子に別れて急いで歸らうとしたが、其時にはもう辰衛の影が直ぐ間近へ來てゐた。

『絢さん！』と、辰衛は息を切つて呼びかけた。そして傍へ寄つて來ると、『暫らくだつたわね。』と、それだけ言つて躊躇した。

『御免下さい、私急ぎますから』

絢子は病院の時のこともあるので、口を利くのが不快であつた。

『まあ可いぢやないか。今日は少し話したいこともあるから……。』と、辰衛は更にお篠を見て、『婆やは昨夜の事件を知つてゐるか？』

『昨夜の事件？』勿論、それは自分のことではないと判つてゐるが、絢子は妙にぎくつとした。

お篠は當惑の色を浮べながら『昨夜大旦那さまが、遅くお歸んなさいましたさうで、それも小山に酷い目に逢はされたとか仰有いましてね。けれど何が何だか、私にはさつぱり判りませんのでございます。』と、彼女は絢子に話すやうに言つた。

『俺もさつぱり判らない。何でも先刻小山が函嶺から來たのだと云つてね、昨夜のことを俺に報せに來たよ。それが懺悔だか何だか、譯の判らないもので、正直だか不正直だか、それも解らない。あいつの爲に俺は悉皆騙されてゐたんだよ。』辰衛は、現在其人を前に引据ゑておいて言ふやうに、ぷん〳〵怒つた調子で然う言ふのであつた。

トランク カバン 向井商店 京城本町二ノ一四

パン 菓子 滋乳 キムラヤ 明治町 電話二八〇七

北米直輸 ハキモノ 京城本町四丁目 牛尾履物店

秋の雲 トキワ謹製 發賣元 明治屋

短歌　尾上柴舟選

絹島 霞

皐月よし朝晴れの空を仰ぎをればうれしき事のある心地する

トタン屋根の晴々風に音するをきゝつゝ眠る五月の眞晝

君島 夜詩

つかれたる讀書の後の瞳にうつる窓のつゝじの花のくれなゐ

ものにうみ外面を見晴むる瞳に淸しポプラ並木のみどりの波は

物思ひ一人しゆけば散りかゝる白き小さきライラツクの花

死　戀　長野 幸子

人として生きゆく事のはかなさに今のわが身は物惱みすれ

病みてあれば春の悲みの緋桃にもれなましさわく此日頃かな

目を閉じて默しつゝあれば春の風病みて細りし胸に入り來る

野田 青螢

雨晴れの空を映してたまり水清らに澄めり風すこしあり

長谷 幸子

落ち散れる花の白きに見入りつゝ少女の春を惜しみてやまず

おぼろ夜の空になやめる月の如寂しき色の我うれひかな

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社編輯部宛の事

▲朝鮮歲時記、破寒錄記（亞俗朝鮮文庫第四輯）朝鮮歲時記は陶庵洪錫謨の東國歲時記を基本とし之に京都雜志、東京雜記、芝峯類說其他の諸家の書を參考引用して現李王職庶務課長今村鞆氏が註を施したるもの、氏は朝鮮風俗集其他二三の著書を以て知らるゝ斯道に精通せる人とて簡潔の中に朝鮮事情に精通せる人とて簡潔の中に朝鮮事情が正確に躍如として讀者に古來よりの風俗習慣を知るに便宜なるのみならず一月より十二月まで月次に分ちて詳細に所謂年中行事を説明せり。破寒錄記は彼の有名な春香傳の事にして趙鏡夏爲中錐三氏の譯述に成れるもの朝鮮には春香傳の如く行はれ人倫の三綱を齧ふるの名篇となし特に春香傳は最も廣く愛誦せられ其の著名も種々あり破寒錄記は漢文もて書かれたる著名なり（一冊五十錢 贊助員一圓 京城古市町自由討究社）

▲滿蒙兩族鬪爭史（前編）稻葉岩吉 滿蒙兩族の鬪爭史なり察哈爾は元来漢人の所謂戎狄の地にして土地高峻南萬里の長城を境とし朝北を足下に控へ北は阿埠哈蘇尼特を距て、大漠に通じ東は灤河流域を界として熱河及び克賚と接し西は陰山を界として歸化の平原に通じ西北は四子部落の高原と連續せる南北五百餘支里東西實に八千餘支里の廣袤たる地にして現今政治上支那本部の一區域として取扱はれ居るも過去數千年の間漢滿兩民族の鬪爭地帶なり然るに蒙古史は鬪人の手に成りし何等據るべき説錄なく蒙古史研究者の頗る遺憾とする處なりしが今滿鐵調査資料第三輯として本書の刊行されしは欣ぶべし（非賣品南滿洲鐵道株式會社總務部調査課）

▲婦人畫報（七月號）國を離れて觀た日本婦人浮田和民 女人禁制澁谷小波 女の子ばかり産む婦人と男の子ばかり産む婦人山内博士妻に對する物足りなさ畑耕一夏痩せする婦人に近藤博士美人傳長谷川時雨其他小説繪報等（七十錢東京京橋區町東京社）

▲農業世界（七月號）米國に於ける日本人の漁業岸上博士農家經便水車の利用の實際内丸博士金魚の飼方池田榮亮其他（三十錢東京日本橋區本石町三博文館）

▲文章倶樂部（七月號）私が筆を執る時島崎藤村上司小劍加能作次郎 驚異と文藝木村毅二人乞食江馬修 青く傷む風景小川未明其他（三十錢東京牛込矢來町新潮社）

▲理學界（一八の一二）本邦噴火概説大森房吉植物の和名を創設する人に望む中井猛之進蝦蟹と人生との關係爪田友衛何首烏傳説錦方潮北其他（四十錢東京神田表神保町共社）

▲東洋時報（二七三）予の朝鮮觀エフ、スタール對支方針の確立青柳篤司支那民族性の研究山口察常後藤朝太郎其他（五十錢東京麴町區内山下町一東洋協會）

皮膚花柳科 内科小兒科 牧野浜度注射應需 永樂醫院 院長 今村純義 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

徒ろちやん

▲漢江通り十一番地四三一號附近の我々の處理には人夫を一度何時寄こして呉れるのだ龍山衛生課へ電話で懇願したのも再三では無い然るに『明日は是非遣ります』と云つて體よく斷るのが常習だ然も最後の電話に於ては既に十日も經過して居る公吏の不誠實には呆れるの外なし（無影生）△餓ゑたる者は食を選ばずと云ふ思想は近代人の一部を表示し強くあるが渇しても盗泉の水を呑まずと云ふ精神行爲は末代の金言であらふ（無名氏）

▲去廿三日京城日報讀者らんに家族的下宿御希望の吉田氏へ御答申上候貴下には御内室樣は内地御歸國の由にて御家族的下宿御希望の由に候拙宅にて貴下の御希望に應じ度候御來光被下度候（旭町一の七岡崎）

▲思ふ君に次ぐ小生も永らく痔疾に悩み苦しんだ一人ですよ寄寓家傳來で全く根治しましたお薦めに二三週間服用して御覽なさい電話一五一六番で販賣してゐます（實驗生）▲御病氣に著ぐメンシコに就ては一般にスペイン帶を用ゐて居ります、ドヨン▲御照會に答ふ―本社行爲所在地お知らせ申します『東京小石川區林町七〇です』（ケー生）

ロートヲサシテ パット目ヲアケテゴラン ソヨイ心地

商標

目ニ見エテ ズンぐトキク シマズ イタマヌ

井上博士ノ

ロート目藥

ロート目藥には消毒した新案の点眼器を添へてあります。

定價（德用壹圓・大瓶五拾錢 中瓶參拾錢・小瓶廿錢）

本舖 東京 大阪 山田安民藥房

●全國各藥店にあり

有田

りん病 ばい毒 請合藥 別特八圓 特四圓 並三圓 並二圓（送料十五錢）

淋病藥主藥は治療劑とし梅毒藥主藥は驅梅內服藥として醫科大學帝國大學病院等にて實驗配劑せる高貴藥なるを有効と確定し發賣 大學保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈 あらゆる治療をなすも効なき患者は兎に角一度來談あれ

胃腸病 請合藥 一週間分 二圓 十日分（送料十五錢）

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏す 商會は種々研究の結果、胃腸病藥十六方を調製し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し、發生法を厳守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す 就中一號胃腸劑及特製四號胃腸劑には特價一瓶三、二百圓の高價藥を主藥として配劑せり この證言に違へる事を發見せらるゝ方には分析料百圓を進呈す 何人にても分析の結果前述の證言を保證す

はい病 ろくまく 請合藥 五圓 十圓

肺病は不治の病ではない 本劑の主藥は現代の醫學上最も有効と確定し醫科大學病院等に於て實驗配劑しつゝある治肺特効藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる方へは分析料百圓進呈す 本劑は服用三日目に咳を鎭め食欲を進め熱を去り盗汗を斂めて安眠せしむ

滋養 春青 請合藥

百のめば（四百五十ℤの血が出來る）

本劑は血液元素たる（Haemoglobin）にして内務省大阪衛生試驗所に於て分析の結果百分中八五・八の多量なる（Haemoglobin）を含有せる事を證明せられたる滋養上正確なる滋養强壯劑にて貧血の人、虚弱者、病後の快復期等の滋養强壯に最適品也詳細は專賣所に就て問合されたし

婦人病 血の道 子宮 請合藥 一週間分 六十錢

御婦人は兎角内氣なので、つゝましやかなのでも醫者に打明けるのを恥ぢ新聞廣告につられ賣藥で一時逃れをしやうとする方が多いから、姑息手段をして居る間に病氣が惡症となつて取返しのつかぬことになる。藥をあびる程服んでも一寸も宜しきを得ざれば慢性症に陥るのであるから藥は御買取にならなくても宜しいから兎に角全國至る處の有田ドラッグ專賣所に就き病症を打明けて御相談になれば時間を厭はず説明し升

本舖 大阪 有田音松

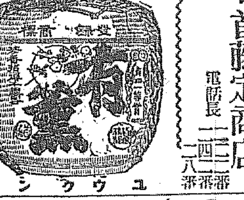
朝鮮專賣所 京城南大門外電車通 有田ドラッグ

鮮滿專賣所 有田ドラッグ

にせドラッグ 沢山あり 有田ドラッグにて 有田音松製を買取あれ

最上醤油 高 朝鮮仁川港 高杉醤油醸造場

天下の銘酒

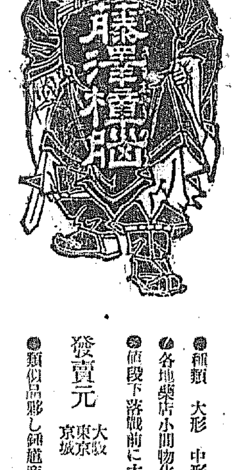


發賣元 首藤京城支店 電話一一七二番 首藤釜山支店 電話三四三番 首藤博多支店 電話弐八八番

博多取引所仲買人 首藤定商店 電話長一一三三番 二四二六番

内科 小兒科 村上病院 京城永樂町一丁目（商品陳列館前）電話六一一番 院長 醫學士 村上龍藏

内科 小兒科 小林病院 京城旭町一丁目（電話九六一番） 院長 醫學士 小林千壽 入院隨意 普通病室 隔離病室



間服の片附に

間服、冬服、外套其他毛織物類には害虫つき易し快晴の日に充分乾燥し塵埃を拂ひ世界一の防虫料藤澤樟腦を入て御片附け遊ばせ

●種類 大形 中形 小形 碁石形

●各地藥店小間物化粧品店にて販賣せり

●値段下落戰前に大差なし今御購求好期

發賣元 大阪 東京 京城 藤澤友吉商店

●類似品彩し錦鎧商標御注意を乞ふ

この美味…… この滋養……

何方にも美味しく召し上れる萬人向な蜂葡萄酒は唯一の家庭慰安飲料として廣く推奬され 同時にドナタのお身體にも適ふ保健の滋養品は無二の强壯興奮劑として普く賞讃されて居ります

適用

夏やせする人 營養不良の人 精力衰退の人

食慾不進の人 手足冷性の人 貧血目眩の人

神經衰弱の人 不眠症の人 病後衰弱の人

美味 滋養 蜂印香竄葡萄酒

合資會社 近藤利兵衛商店 東京本町

製造本舖 大阪西區土佐堀三 大日本除蟲粉株式會社